

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第113集

一本柳遺跡群

西一本柳遺跡区

長野県佐久市岩村田西一本柳遺跡区発掘調査報告書
(古墳時代後期～中世集落址、墓址他)

2004. 1

株式会社カワチ薬品
東鉄工業株式会社
佐久市教育委員会

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第113集

一本柳遺跡群

西一本柳遺跡Ⅸ

長野県佐久市岩村田西一本柳遺跡Ⅸ発掘調査報告書
(古墳時代後期～中世集落址、墓址他)

2004.1

株式会社カワチ薬品
東鉄工業株式会社
佐久市教育委員会



一本柳遺跡群西一本柳遺跡区 遠景（南より）



一本柳遺跡群西一本柳遺跡区 遠景（東より）



西一本柳遺跡区 全景（北より）



西一本柳遺跡区 東側全景（北より）



西一本柳遺跡区 中ほど全景（東より）



西一本柳遺跡区 H1・H2号住居址付近（南より）



西一本柳遺跡区 西側全景（西より）






例 言

1. 本報告書は、佐久市岩村田地籍において平成14年度から平成15年度にかけて行われた新店舗建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査の報告書である。
2. 発掘調査はカワチ薬品・東鉄工業の委託を受け、佐久市教育委員会文化財課が担当した。
3. 本書に掲載した地図は、建設省国土地理院発行の地形図（1:25,000）、佐久市発行の基本図（1:2,500）を使用した。
4. 発掘調査は森泉かよ子が担当し、本書の編集・執筆は森泉が行った。
5. 航空写真は株式会社フジヤマに委託し、それを使用している。
6. 自然科学分析・鑑定は株式会社古環境研究所、株式会社パレオ・ラボに依頼した。
7. 本遺跡の遺物等の資料は佐久市教育委員会の責任下に置かれている。





凡 例

1. 遺構の略号は次の通りである。
H—竪穴住居址 F—掘立柱建物址 D—土坑 P—単独ピット SM—周溝址 M—溝址
2. 挿図中の遺構の縮尺は原則として1/80、掘立柱建物址・周溝址1/100である。異なる場合は明記してある。
3. 挿図中の遺物の縮尺は土器1/4、石製品1/2・1/4・1/8である。図中に明記してある。
4. 挿図中のスクリーントーンは以下のことを示す。

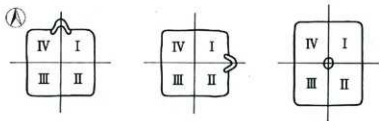
遺 構

地山断面		焼 土		粘 土	
柱 痕		堀 方			

遺 物

須恵器断面		黒色処理		襷	
赤色塗彩					

5. 遺物の出土地点は下図の遺構分割によるものである。



6. 遺物一覧表内の () は推定、〈 〉 は残、— は計測不能を表している。○は口径、つまみ径、高さを測っている。遺物図版中の指定のないものは、ほぼ1/4縮尺となっている。

目次

巻頭図版	
例言	
凡例	
目次	
第I章 発掘調査の概要	1
第1節 調査の経緯	1
第2節 調査組織	2
第3節 調査結果の概要	2
第4節 調査日記	3
第II章 基本層序	3
第III章 遺構と遺物	7
竪穴住居址	7
独立柱建物址	28
単独ピット	29
土坑	29
周溝址	31
溝址	32
竪穴状遺構	33
グリット・出土遺物	33
引用参考文献	33
試掘調査出土遺物	34
付表 遺構一覧表	35
遺物一覧表	38

写真図版

挿図目次

第1図 西一本柳遺跡区位置図	1
第2図 基本層序模式図	3
第3図 西一本柳遺跡区発掘区設定図 (1:1,000)	4
第4図 西一本柳遺跡区全体図 (1:400)	5
第5図 H1号住居址 (1)	8
第6図 H1号住居址 (2)	9
第7図 H2号住居址 (1)	10
第8図 H2号住居址 (2)	11
第9図 H3号住居址	12
第10図 H4号住居址	13
第11図 H11号住居址	13
第12図 H5号住居址 (1)	14
第13図 H5号住居址 (2)	15
第14図 H10号住居址	15
第15図 H6号住居址 (1)	16
第16図 H6号住居址 (2)	17
第17図 H7号住居址	17
第18図 H8号住居址	17・18
第19図 H9号住居址	18
第20図 H12号住居址	19
第21図 H13号住居址 (1)	19
第22図 H13号住居址 (2)	20
第23図 H14号住居址	21
第24図 H15号住居址 (1)	21
第25図 H15号住居址 (2)	22
第26図 H16号住居址	23
第27図 H17号住居址	24
第28図 H18号住居址 (1)	24
第29図 H18号住居址 (2)	25
第30図 H19号住居址	26
第31図 H20号住居址	26・27
第32図 H21号住居址	27
第33図 F1～F5号独立柱建物址	28
第34図 F6～F9号独立柱建物址	29
第35図 単独ピット出土遺物	29
第36図 D9～D12号土坑・築石1	29
第37図 D1～D8号土坑	30
第38図 SM1～SM3号周溝址	31
第39図 SM4号周溝址	32
第40図 M1～M8号溝址	32
第41図 Ta1・2号竪穴状遺構	33
第42図 グリット出土遺物	33
第43図 試掘調査出土遺物	34

第1章 発掘調査の概要

第1節 調査の経緯

一本柳遺跡群は、佐久市岩村田地籍に所在し、東西方向に流れる湯川右岸の台地上にある。岩村田市街地の南西1km、標高690mを測り、浅間第1軽石流が地盤をなし田切り地形が発達している地点である。一本柳遺跡群は台地上を東西方向の帯状に展開し、中央から西半分を西一本柳遺跡、東半分を東一本柳遺跡、中央部北部を北一本柳遺跡と呼称している。本遺跡群内では昭和43年には東一本柳遺跡が、また昭和46年度には金剛製馬具の鐙り金具などを出土した東一本柳古墳が発掘されるなど多くの調査がなされ貴重な資料を得ている。国道141号線の開通により、西一本柳遺跡を南北に貫いた調査がなされた。平成4年の公共下水道事業に伴う西一本柳遺跡Ⅱ、また平成7・8年度の国道141号線の工事に伴う西一本柳遺跡Ⅲ～Ⅴとして調査され、密着した古代集落が検出されている。弥生時代中期から中世に至るまで連続と人々の痕跡が残されている佐久市内でも有数の遺跡の一つである。

今回、株式会社カワチ薬品・東鉄工業株式会社により新店舗建設事業が計画され、試掘調査の結果、南側台地部分に遺構が検出された。協議の結果、埋土保存できる駐車場部分は埋土保存とし、建物・排水溝地点は道路の破壊が余儀なくされる事態となり、株式会社カワチ薬品・東鉄工業株式会社より委託を受け佐久市教育委員会文化財課が発掘調査を実施することとなった。

遺 跡 名	一本柳遺跡群西一本柳 (にしいっぽんやなぎ) 遺跡Ⅹ (略号I-NPⅩ)
所 在 地	佐久市大字岩村田字下樋田1762 他
調 査 委 託 者	株式会社カワチ薬品・東鉄工業株式会社
開 発 事 業	新店舗建設事業
発掘調査期間	平成14年6月23日～8月9日 平成14年10月28日～11月11日
整理調査期間	平成14年8月19日～平成16年1月31日
調 査 面 積	3046.4㎡ (開発面積 16,817.00㎡)



第1図 西一本柳遺跡Ⅹ位置図

第2節 調査組織

調査受託者

佐久山教育委員会 教育長 高 柳 勉

事務局 (14・15年度)

教育次長 黒沢 俊彦 (平成14年度) 赤羽根寿文 (平成15年度)
文化財課長 嶋崎 節夫
文化財係長 森角 吉晴 (平成14年度) 高村 博文 (平成15年度)
文化財係 林 幸彦 三石 宗一 須藤 隆司 小林 真寿 富沢 一明 上原 学
山本 秀典 (平成14年度) 赤羽根太郎 (平成15年度) 出澤 力

調査体制

調査担当者 森泉かよ子

調査副主任 堺 益子

調査員

浅沼ノブエ	柏木 貞夫	柏木 三郎	柏木 義雄	木内 節夫	神津ツネヨ	小金澤たけみ
小林百合子	小林まさ子	佐藤 愛子	佐藤 剛	田中 章雄	中條 悦子	花里四之助
花里三佐子	林 美智子	細谷 秀子	柳澤千賀子 (平成14年度)			
小林百合子	佐藤 愛子	中條 悦子	林 美智子	細谷 秀子	柳澤千賀子 (平成15年度)	

第3節 調査結果の概要

検出遺構

竪穴住居址 21棟 (古墳時代後期16棟、奈良時代1棟、平安時代2棟、不明2棟)
掘立柱建物址 9棟 (古墳時代6棟、奈良・平安時代3棟)
単独ピット 15個
土坑 12基 (井戸址3基)・竪穴状遺構 2基・集石 1基
溝址 8本
周溝址 4基 (弥生中期方形周溝1、弥生後期円形周溝1、古墳時代後期円形周溝2)

検出遺物

弥生式土器 杯・高杯・鉢・甕・甕・台付甕
土師器 杯・高杯・鉢・甕・甕・台付甕
須恵器 杯・高杯・鉢・壺・甕
陶磁器 青磁碗・白磁碗
土製品 紡錘車・上製丸玉
鉄製品 鎌・刀子
石製品 石鏃・磨製石鏃・打製石斧・紡錘車・石製模造品・白玉・スリ石・凹石・台石・編物石・砥石
炭化物種子 H1ーモモ核、H16ースモモ核
炭化材樹種 H5ーカエデ属、タケ虫属、H8炭化製品 (紡錘車?)ークリ、H13カマドーニレ属
骨 H4ーシカ骨、H16ーシカ中節骨、H17カマドー不明骨片ウマ
M2ーウマ左上顎第1後臼歯 (成獣)

竪穴住居址は古墳時代後期1期の住居が8棟(6C前半)、Ⅱ・Ⅲ期(6C後半)5棟、Ⅳ期2棟(7C前半)にほぼ位置づけられる。台地の北端には古墳後期初頭の集落が多く展開していたようだ。また墓址であろう弥生中期の方形周溝墓、弥生後期の円形周溝墓、古墳の周溝である古墳時代後期の円形周溝2基が検出された。

試掘調査の結果開発地点の中程にあたる第11トレンチの東西線あたりから南に遺構がみられた。したがって北端には竪穴住居址はなく溝のみである。井戸址と推定される土坑は3基あり、集落の北端に多くみられる。さらに北は一役落ちて、水田向となっている。

今回の調査で一本柳遺跡群の古代集落の北西限界が確認された。

第4節 調査日誌

平成14年度 (2002)

6. 13～7. 25

試掘調査から本日より一次の本調査を始める。遺構の検出後掘り下げ、遺構撮影、図面記録を行う。

例年暑いのが、今年はまた特に厳しい暑さである。

10. 28～11. 11

試掘に引き続き2次(西側)の発掘調査を行う。浅間山には初冠雪がみられ、昨日は半年より3℃ほど気温低い。

10. 28～3. 26

室内にて土器洗浄、土器注記・接合、実測などの整理作業開始。

平成15年度 (2003)

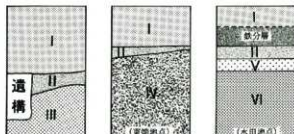
4. 1～1. 31

室内にて土器注記、土器接合、石膏復元、図面修正、土器実測、遺構遺物図トレース、敷下作成、遺物撮影を行い、編集後報告書を刊行する。



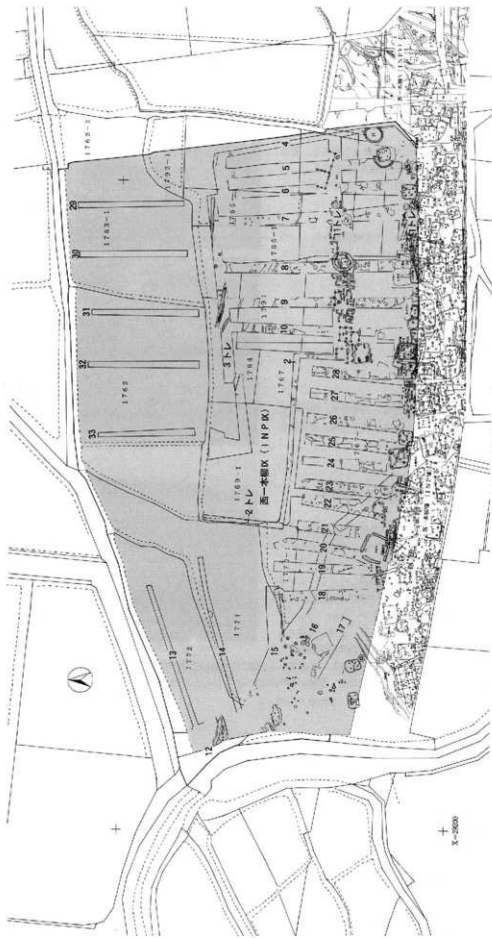
第Ⅱ章 基本層序

西一本柳遺跡区は、佐久市の北部中央に位置し、湯川右岸の河岸段丘上に展開している。標高は689.97～687.20mを測る。西一本柳遺跡区は台地の北西端にあたり、南から北に、東から西に傾斜し低くなっている。調査範囲は東西幅約180m、南北の最大幅約110mを測る。北東は一段高い畑地から、1.3～1.5m、2.5mの段差を持って、北は水田となっている。遺構の構築される土質も変化し、西側には塚原泥流の残片が露出しており、岩盤または明黄褐色の粘質土である。その東から国道141号線付近までは黄褐色の砂質土層(2次堆積層)が厚く堆積し、大半の遺構の構築土層である。遺構の壁の崩壊の激しいところである。東端は浅間第一軽石流(P1)が構築土となっている。北は低地となり、水田層が堆積する。



第2図 基本層序模式図

- I層 耕作土
- II層 黒褐色土層 (10YR2/3)
低地に堆積。
- III層 にぶい黄褐色土層
(10YR6/4) 2次堆積砂質土。
- IV層 黄褐色土層 (10YR5/6) (P1)
- V層 灰黄褐色土層 (10YR4/2)
砂層。1cm大小石含む。
- VI層 灰黄褐色土層 (10YR4/2)
粘質土。



第3図 西一本町跡区免掘区設定図 (1 : 1,000)

K-2620



第4図 西一本柳遺跡区全体図 (1:400)

第Ⅲ章 遺構と遺物

1. 竪穴住居址

本調査では竪穴住居址は21棟が調査された。遺物の出土状況、遺構の残存状況が明確ではないH11とH14は時期不明として扱い、H8は大半をカクランされ伴出遺物に良好なものはないが土器は古墳時代後期のものである。他の18棟について遺物・遺構からおおよその時期をみておきたい。2003 佐久市教育委員会「西一本柳遺跡Ⅱ」第5章第2節に沿っている。

(1) 古墳時代後期

古墳時代後期Ⅰ期

H3 土師器杯B（低い丸底から口縁が外反気味に長い）が主体である。

甕は胴下部が下膨れし、下部は横方向のヘラケズリがなされる。

共存する白玉は小型で後のものより、精製される。

H2 土師器杯Bは3～5の杯がある。稜線位置は低くなり、明瞭さをやや欠いている。

土師器杯C（底部から口縁が全体に内湾する）6～12が主体を占める。

土師器甕は底部が厚く、最大径は胴部に持っている。

H10 土師器杯Eと杯C 2点があり、口径が大きくH2と類似している。

H19 土師器杯Bがあり、大振りである。

H6 土師器杯Bは、底部が平底に近い。

土師器甕は胴部径に最大径を持つ。

（古墳時代中期の土器を混入し、Dあ6グリットの高杯、小型丸底などあわせて古墳時代中期の遺構と重複か。）

H7 土師器杯Bが1点実測される。大振りで、稜線が下部に下がるが丸底を呈している。

H13 土師器杯B、杯Cを主体とする。杯Bは口径が大きいく外稜は低い位置にあるが明瞭なものである。

土師器甕は長胴で下膨れの器形である。7の多孔の鉢形甕がともなう。多孔の甕は混入品か。

H15 須恵器杯身は立ち上がりが高く外反気味に立ち上がり、受け部は短い。口径15.8cmで大振りである。（MT15号窯様式に似る。6C初頭）

土師器杯は杯Bを主体とし杯Bの外稜は明瞭である。杯Eもある。

土師器甕は長胴であるが最大径は胴部にある。18・20・21は南西隅の土坑上面から完形で出土し、土師器杯類より新しい様相を持っている。

古墳後期Ⅱ

H1 受け口のある須恵器杯身（MT85窯様式、6C後半）を出土する。

土師器杯は7～9の有段口縁杯Eが主体を占める。

H18 土師器杯は杯Eである。土師器長胴甕は長胴化し、口縁部に最大径を持つ。8の甕は中位に最大径があり、漸方の旧プランにともなう前代のものであろうか。古墳時代中期の土器も混入する。また須恵器杯蓋は小型でかえりのあるもので、後代の混入であらうか。

H12 杯E3の有段口縁杯、器内の厚い縦ヘラケズリの甕をともなう。

古墳時代後期Ⅲ

H16 小振りの、赤褐色を呈する土師器杯Eがある。外稜は不明瞭である。

H5 須恵器蓋は天井部が歪み、外面ヘラケズリは回転か手持ちであるか不明瞭なものである。外稜は沈線に近いものとなる。口径11.1cmを測る。（MT85号窯様式に似る。6C後半）

土師器杯は杯Eが主体で外稜が明瞭な10と不明瞭な11の両者がみられる。

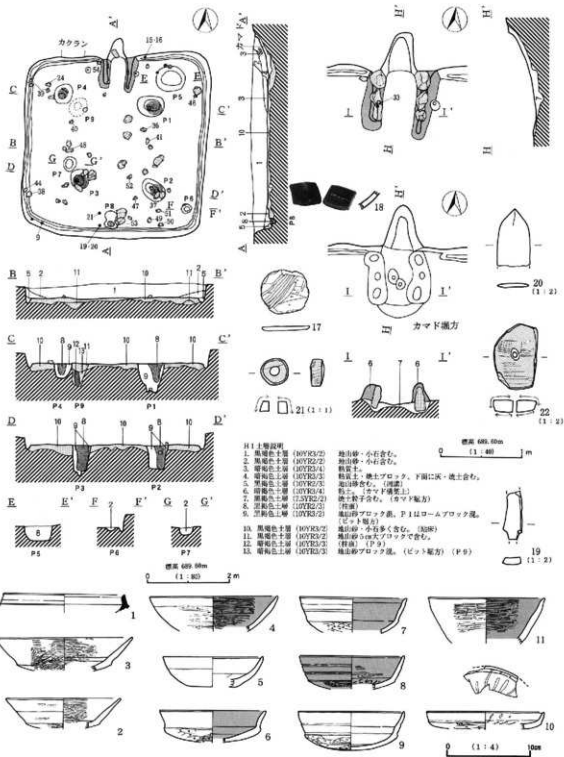
土師器甕は長胴で、口縁部に最大径を持つ。

古墳後期Ⅳ

H4 土師器杯は全体に小振りの杯Eで、丸底から中位に外稜を持って口縁が立ちあがる。

須恵器杯蓋模倣杯の杯Eが主体を占める。杯Eの外稜は不明瞭なもので調整の差異により、沈線に近いものである。土師器甕の胴部調整は横方向のヘラケズリである。

H9 須恵器杯蓋は、かえりのつづくものである。（TK217窯様式以後、7C前半中頃以降）（9頁につづく。）

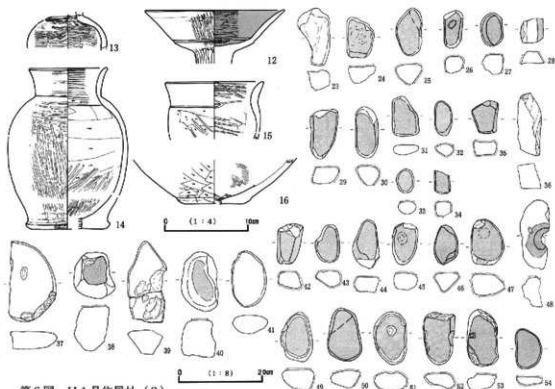


H1 土物説明

- 1. 黒褐色土層 (OYR3/2) 地巾砂・小石含む。
- 2. 黒褐色土層 (OYR2/2) 地巾砂・小石含む。
- 3. 暗褐色土層 (OYR3/4) 粘土。
- 4. 暗褐色土層 (OYR3/3) 粘土・黄土ブロック、下部に灰・黄土含む。
- 5. 黒褐色土層 (OYR3/3) 粘土砂含む。(雑草)
- 6. 暗褐色土層 (OYR3/4) 粘土。(カマド遺方)
- 7. 暗褐色土層 (OYR2/2) 粘土砂子含む。(カマド遺方)
- 8. 暗褐色土層 (OYR2/3) (雑草)
- 9. 暗褐色土層 (OYR3/2) 地巾砂ブロック状、P1はロームブロック状。(ピット堀)
- 10. 黒褐色土層 (OYR3/2) 地巾砂・小石多く含む。(3R)
- 11. 黒褐色土層 (OYR3/2) 地巾砂5cm大ブロックで含む。
- 12. 暗褐色土層 (OYR3/3) (雑草) (P9)
- 13. 暗褐色土層 (OYR3/3) 地巾砂ブロック状。(ピット堀方) (P9)

標準 600.00m
0 (1:40) m

第5図 H1号住居址(1)



第6図 H1号住居址(2)

長胴甕は口縁部が強く外反し、胴部は縦ヘラケズリである。

住居址形態・規模

いずれもカマドが北壁に設けられ、古墳後期Ⅰは東西に長いが方形基調の住居址で、H3・H2・H13は短軸が423～444cm、H6 504cm、H16 522cmの中規模住居、H6が652cmと大規模住居である。

古墳後期Ⅱでは方形基調であり、短軸428・514・540cm規模の中規模住居址である。古墳後期Ⅳには小型の短軸288cmの長方形の住居がある。

古墳時代後期Ⅰが6C前半、古墳時代後期Ⅱ・Ⅲが6C後半、古墳時代後期Ⅳが7C前半という年代があてられよう。

(2) 奈良時代の竪穴住居址

H21の1棟が奈良時代である。須恵器杯底部が回転ヘラ切りされるものと、一部手持ちのヘラケズリが加えられるものがある。土師器杯は外面がヘラケズリされ、底部にいくらか丸みを持ち、内面に疎かな暗文が施されている。これらより奈良Ⅱ期に該期があてられよう。

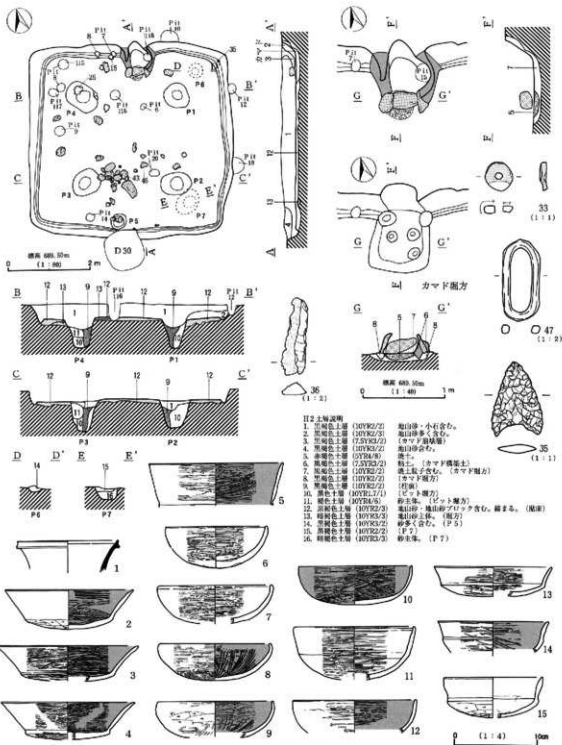
(3) 平安時代の竪穴住居址

H17とH20の2棟がある。H17は須恵器杯が主体を占め、土師器杯底部に回転ネキり離し後手持ちのヘラケズリされ、平安Ⅰ期に相当する。H20は土師器杯が主体を占め、ロクロ壺が相伴することから平安Ⅲ期であろう。

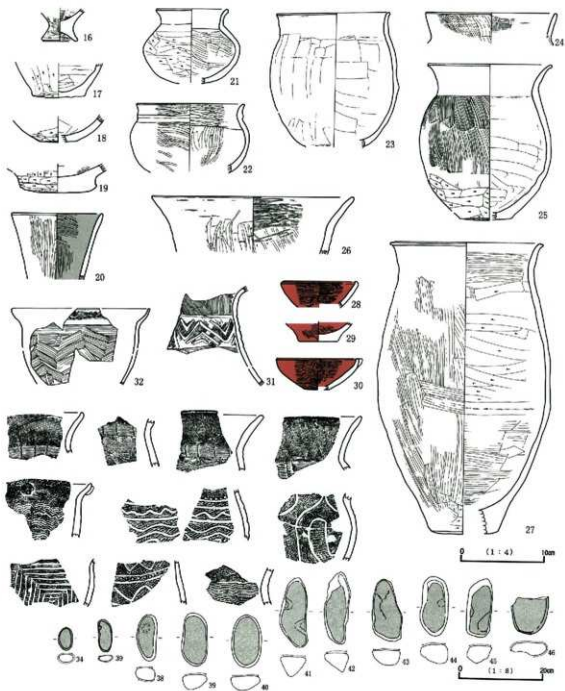
本遺跡の竪穴住居址は古墳時代後期16棟、奈良時代1棟、平安時代2棟である。

2. 掘立柱建物址

9棟の掘立柱建物址を調査した。F1とF9は重複しており、北が調査区域外であるため、1遺構であるか報告した2遺構であるかは明確ではない。連結した遺構である可能性もある。P3より武蔵甕片を出土し、奈良・平安時代以降の掘立柱建物址である。F2・F3・F4・F6・F8からは古墳時代後期の杯・甕片がみられ、新しい土器片の混入がないことから、古墳時代後期が前期であろう。またF2は古墳時代後期の周溝に切られている。(H頁につづく。)



第7図 H2号住居址(1)



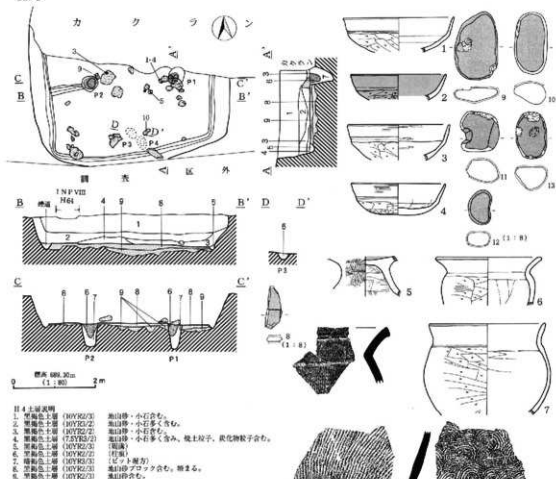
第8図 H2号住居址(2)

時代後期末か奈良であるか明確ではなく、古墳後期より後出するであろうか。1間×2間がF8の1棟、2間×2間がF4の1棟、3間×2間がF1・F2・F3・F5(推測も含む)の4棟、3間×3間がF9の1棟である。

古墳時代後期の掘立柱建物6棟、奈良・平安以降の掘立柱建物3棟であろうか。

(19頁につづく。)

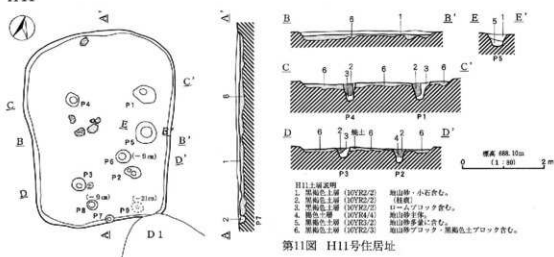
H 4



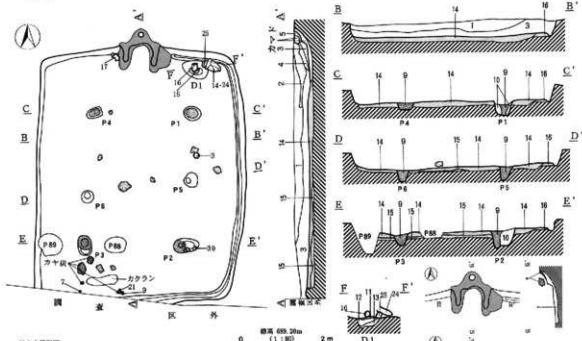
第10図 H4号住居址

0 (1:4) 10cm

H11



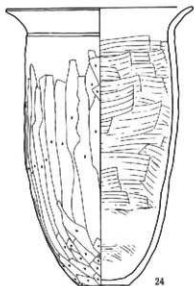
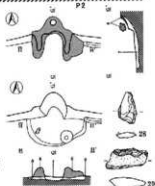
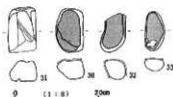
第11図 H11号住居址



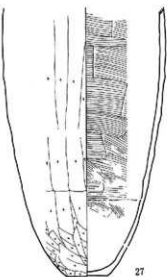
H 5 土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 黒山砂・小石含む。
2. 濃い黄褐色土層 (10YR5/3) 白色粘土ブロック多量に含む。
3. 黒褐色土層 (10YR2/3) 黒山砂・小石多く含む。
4. 粘土 (カマド土層) 下部腐けた層あり。
5. 暗褐色土層 (10YR3/3) 焼土・フロック多く含む。(焼土)
6. 黒褐色土層 (10YR3/2) 灰質土。(カマド焼土)
7. 黒褐色土層 (10YR2/3) 焼土・フロック・灰を含む。
8. 黒褐色土層 (10YR2/2) 黒山砂・焼土を含む。(カマド層)
9. 暗褐色土層 (10YR2/3) 灰質
10. 暗褐色土層 (10YR2/3) 黒山砂・フロック混入。(ビット層)
11. 暗褐色土層 (10YR3/3) 黒山砂多く含む。
12. 暗褐色土層 (10YR2/2) 黒山砂多く含む。
13. 暗褐色土層 (10YR3/3) 黒山砂多量に含む。
14. 黒褐色土層 (10YR2/3) 黒山砂多く、赤・白色粘土多量に含み、小石多く含む。層まりあり。焼土あり。
15. 暗褐色土層 (10YR3/2) 黒山砂・小石含む。
16. 暗褐色土層 (10YR3/3) 黒山砂多量に混入。

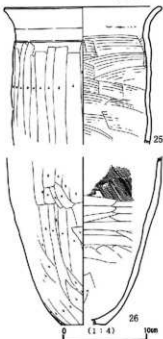
標高 609.20m (1:80) 2m



24

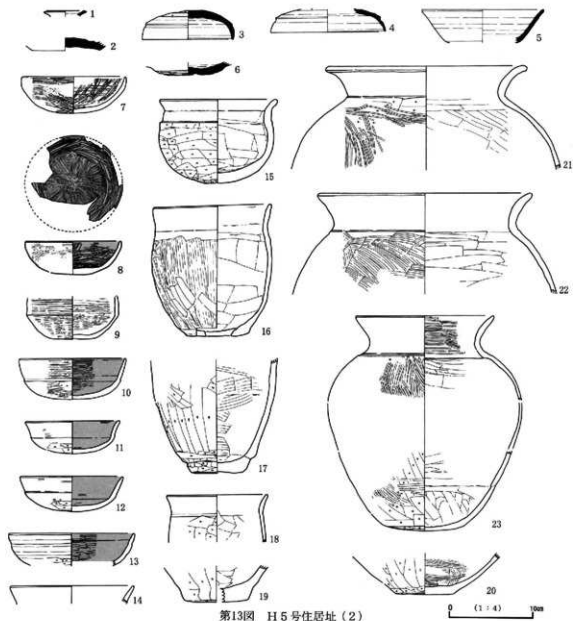


27

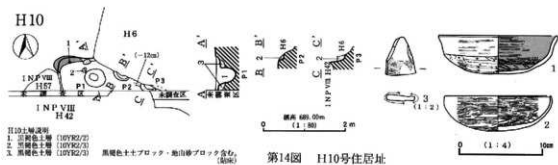


26

第12図 H 5号住居址(1)



第13図 H5号住居址 (2)



第14図 H10号住居址

H10土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2)

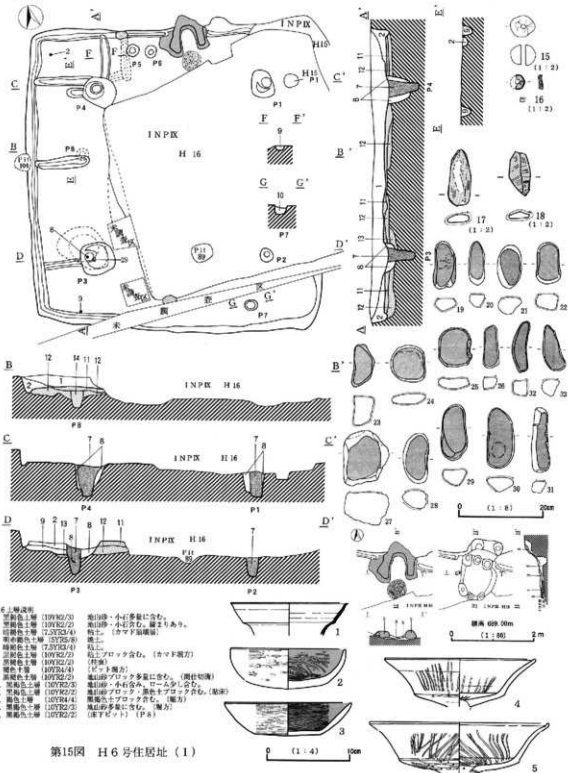
2. 黒褐色土層 (10YR2/3)

3. 黒褐色土層 (10YR2/3)

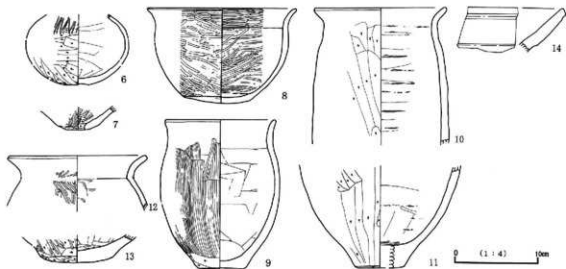
黒褐色土層プロック・地山砂プロック含む。

(照)

H 6

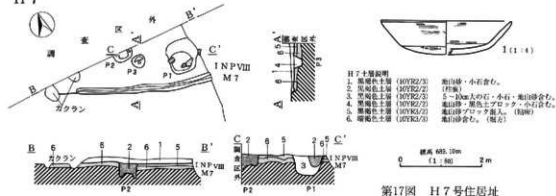


- H6 土層説明
- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 赤褐色土層 (10YR2/2) | 土山跡・小石多量に含む。 |
| 2. 赤褐色土層 (10YR2/2) | 土山跡・小石含む。層厚あり。 |
| 3. 紅褐色土層 (7.5YR2.5/4) | 粘土。(カマド基礎) |
| 4. 赤褐色土層 (7.5YR2.5/4) | 焼土。 |
| 5. 暗褐色土層 (7.5YR2.5/4) | 焼土。 |
| 6. 赤褐色土層 (10YR2/2) | 粘土ブロック含む。(カマド側方) |
| 7. 赤褐色土層 (10YR2/2) | (特異) |
| 8. 褐色土層 (10YR3/4) | (ピット側方) |
| 9. 赤褐色土層 (10YR2/2) | 土山跡ブロック多量に含む。(周仕切溝) |
| 10. 黒褐色土層 (10YR2/3) | 土山跡・小石含む。ローム多し含む。 |
| 11. 赤褐色土層 (10YR2/2) | 土山跡ブロック・黒褐色ブロック含む。(築地) |
| 12. 黒褐色土層 (10YR3/4) | 黒褐色土ブロック含む。(築地) |
| 13. 赤褐色土層 (10YR2/2) | 土山跡多量に含む。(溝方) |
| 14. 赤褐色土層 (10YR2/2) | (溝下ピット) (P6) |



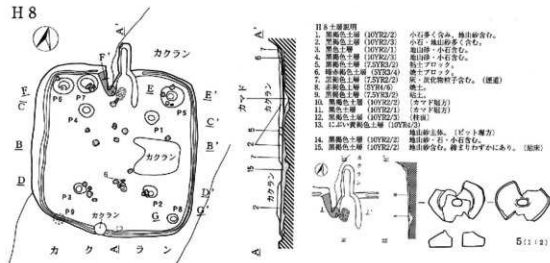
第16図 H6号住居址(2)

H7



第17図 H7号住居址

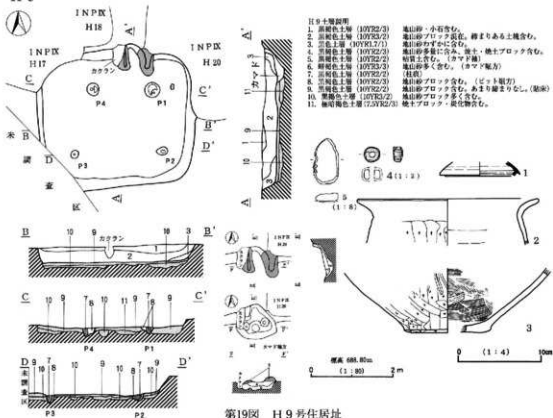
H8





第18図 H8号住居址

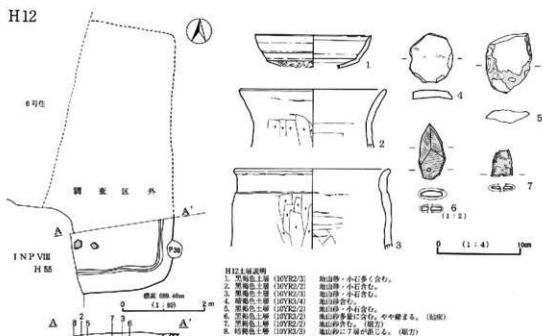
H9



第19図 H9号住居址

- 〔9号住居址〕
1. 黒褐色土層 (10YR2/3) 焼山砂・小石含む。
 2. 赤褐色土層 (10YR3/2) 焼山砂・ブロッコ炭化。跡まりある土塊含む。
 3. 赤土層 (10YR3/7) 焼山砂・砂中に含む。
 4. 赤褐色土層 (10YR2/3) 焼山砂・多量に含む。炭土・焼土・ブロッコ含む。
 5. 黒褐色土層 (10YR2/2) 粘質土含む。(カマド跡)
 6. 赤褐色土層 (10YR3/3) 焼山砂・多く含む。(カマド配)
 7. 赤褐色土層 (10YR2/2) (柱穴)
 8. 赤褐色土層 (10YR3/3) 焼山砂・ブロッコ含む。(ビツト配)
 9. 赤褐色土層 (10YR2/2) 焼山砂・ブロッコ含む。あまり跡まりなし。(竈)
 10. 赤褐色土層 (10YR3/2) 焼山砂・ブロッコ・多く含む。
 11. 黒褐色土層 (7.5YR2/3) 焼土・ブロッコ・炭化物含む。

H12

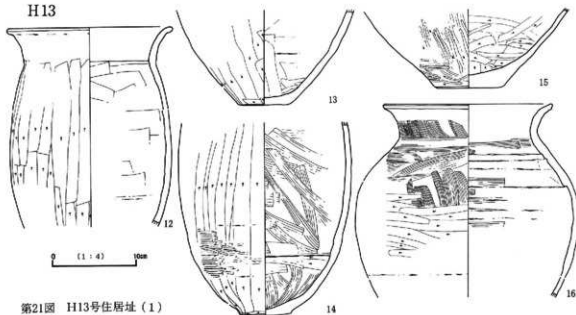


H12土器説明

1. 赤褐色土層 (10YR2/3) 地産砂・小石多く含む。
2. 黒褐色土層 (10YR2/3) 地産砂・小石含む。
3. 黒褐色土層 (10YR2/3) 地産砂・小石含む。
4. 黒褐色土層 (10YR2/3) 地産砂を含む。
5. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地産砂・小石含む。
6. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地産砂を含む。やや硬まる。(30度)
7. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地産砂を含む。(硬方)
8. 黒褐色土層 (10YR3/3) 地産砂に7層が透じる。(硬方)

第20図 H12号住居址

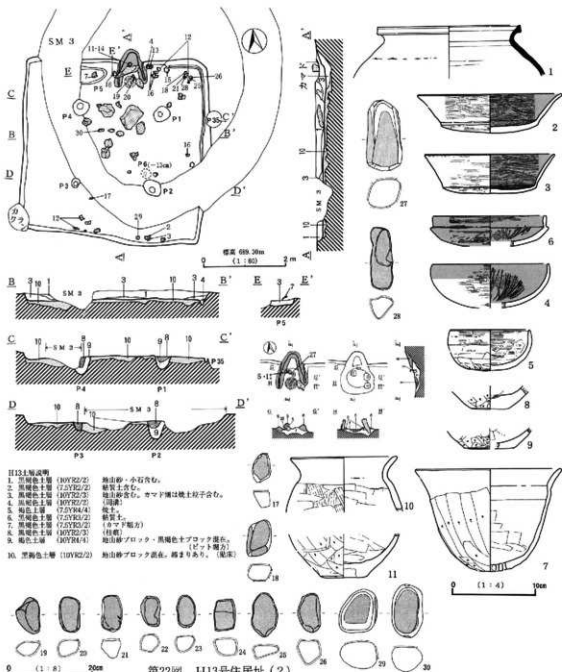
H13



第21図 H13号住居址(1)

3. 周溝址

4基の周溝が検出され、SM2・SM3は遺構の新田関係、遺物から古墳時代後期と位置付けた。SM1については出土遺物が、実測した赤色塗彩の高杯1点と弥生の無彩土器片であるため、弥生時代後期としたがやや決定資料に欠ける。周溝のほぼ全体が検出されたSM3であるが、円形を呈し、周溝はおそらくは全周するものであろう。(隣接
(20頁につづく。))



の北西久保道跡1・2次の調査において、古墳中期から後期にかけてやはり円形で全周するまたはあろう周溝址が12基検出されている。(1984・1987「北西の久保—1・2次—」)

弥生中期の壺1点を出土し、周溝が円形で全周する。S4の1基

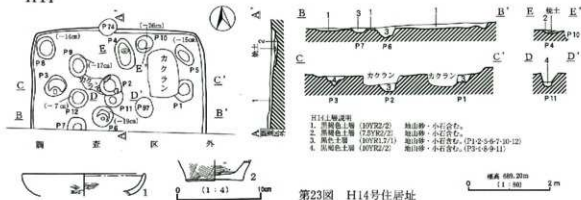
全長1176cm、溝幅最大128cm

古墳中期の土器群を出土し、周溝が円形で全周する。S2・S3・S5・S11～S15の8基

全長1580～2848cm、溝幅最大296～480cm

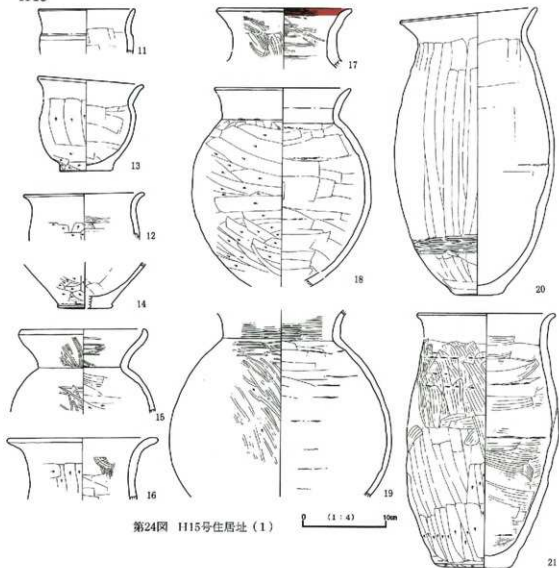
(23頁に続く。)

H14



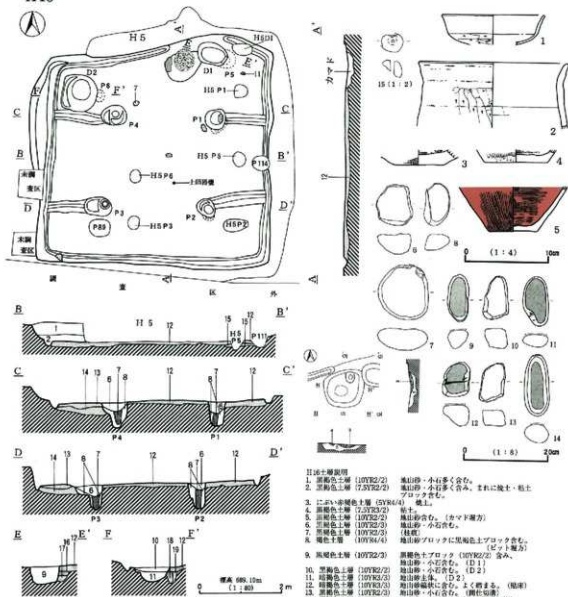
第23図 H14号住居址

H15



第24図 H15号住居址(1)

H16



第26図 H16号住居址

古墳後期の土器を出土し、周溝が円形で全周する。S9・S10・S17の3基がある。

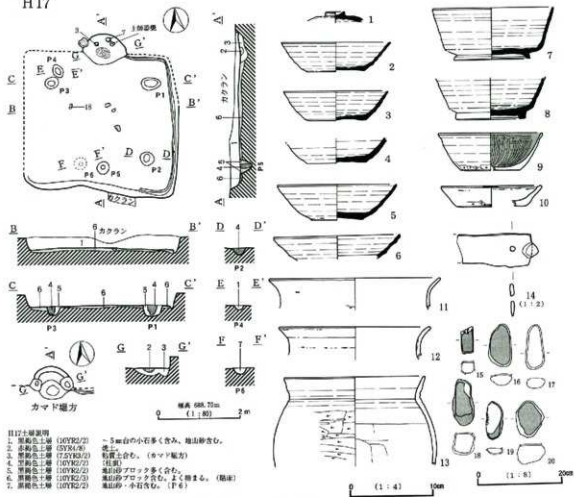
全長推定1600～3536cm、溝幅最大200～800cm

古墳後期後葉（7C後半）の土器群出土し、周溝が一方所切れる、S1・S6・1号墳もある。

全長1168～1850cm、溝幅最大270～336cm

これらの北西久保道路の周溝に比べ、本道跡西一本柳道路区は全長594～680cm、溝幅60～122cm とどの時期と比較しても小規模である。2kmほど北にある円正坊道路Ⅱ（1997『円正坊Ⅱ』）のO T1がやはり古墳後期で全長820cm溝幅(81頁につづく。)

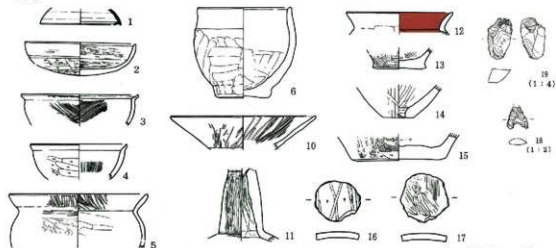
H17



- H17土器説明
1. 黒褐色土層 (SYR2/2) ~5mm白の小石多き含む、地山砂含む。
 2. 赤褐色土層 (SYR4/6) 焼土。
 3. 黒褐色土層 (7SYR2/2) 粘質土含む。(カマド地方)
 4. 黒褐色土層 (10YR2/2) 粘土。
 5. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂ブロック多き含む。
 6. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂ブロック含む。よく焼まる。(粘土)
 7. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石含む。(P6)

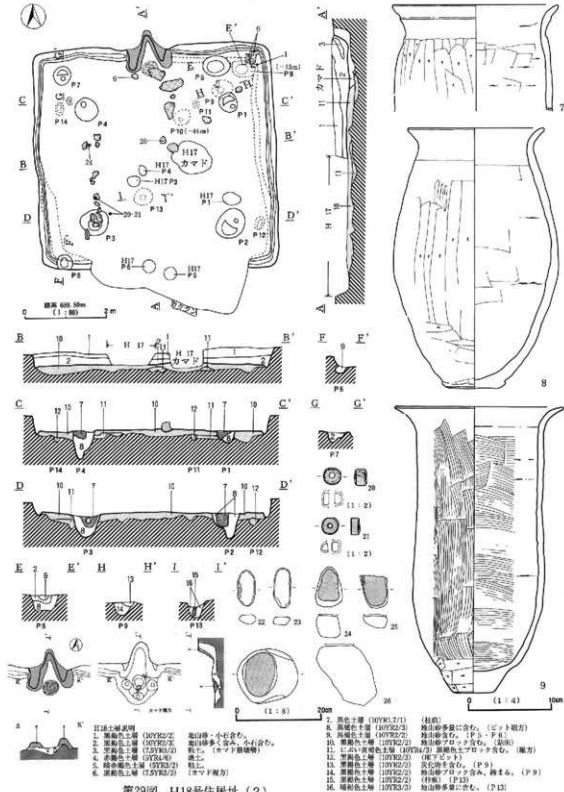
第27図 H17号住居址

H18



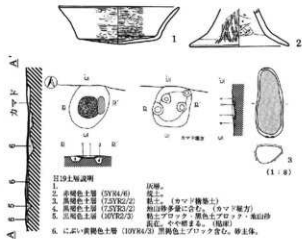
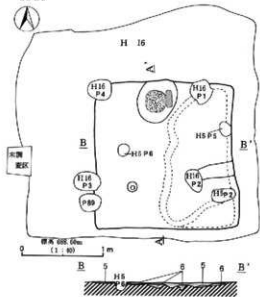
第28図 H18号住居址 (1)

H18



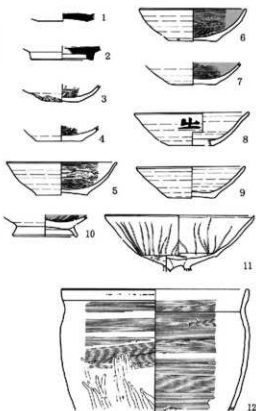
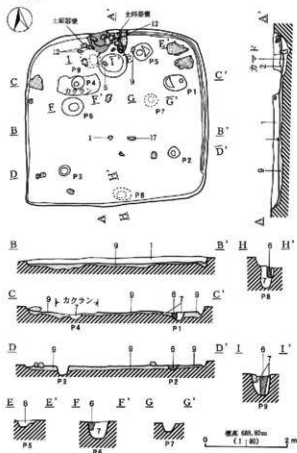
第29図 H18号住居址(2)

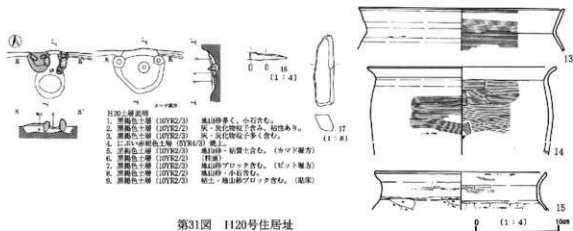
H19



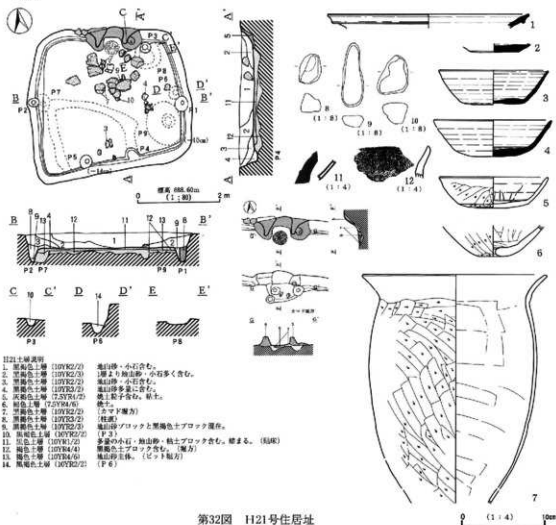
第30図 H19号住居址

H20

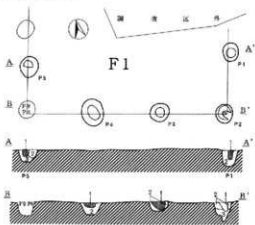




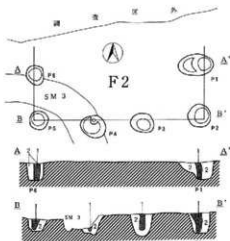
H21



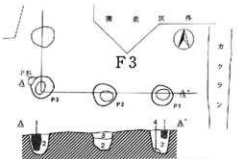
掘立柱建物址



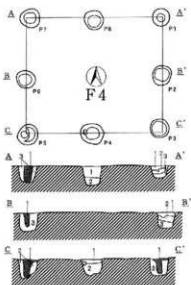
F1上層説明
 1. 黒色土層 (10YR1.7/1) (柱痕) 柱土層に付着。
 2. 赤褐色土層 (10YR2.2/2) ローム砂子・地山砂を含む。
 3. 暗褐色土層 (10YR3/3) ロームアロック・砂アロック多量に混在。



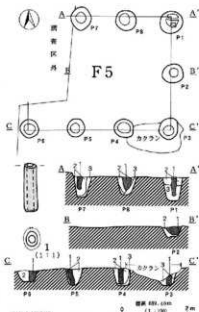
F2上層説明
 1. 黒色土層 (10YR1.7/1) (柱痕) 柱土層に付着。
 2. 暗褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石多量を含む。



F3上層説明
 1. 黒色土層 (10YR1.7/1) (柱痕) 柱土層に付着。
 2. 赤褐色土層 (10YR2.2/2) 地山砂アロック混在。
 3. 暗褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石含む。
 4. 褐色土層 (10YR4/4) 砂土層。

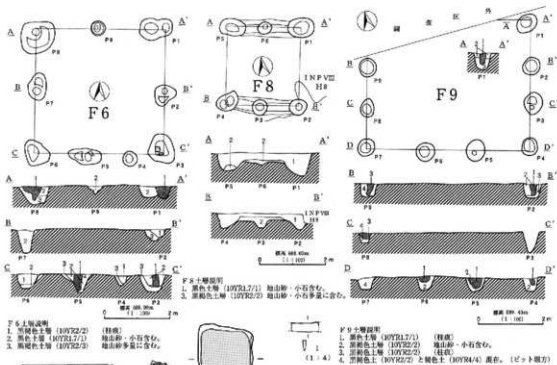


F4上層説明
 1. 黒色土層 (10YR1.7/1) (柱痕) 柱土層に付着。
 2. 暗褐色土層 (10YR2/2) 地山砂多量を含む。
 3. 黒色土層 (10YR1.7/1) 地山砂・小石および砂を含む。



F5上層説明
 1. 黒色土層 (10YR1.7/1) (柱痕) 柱土層に付着。
 2. 暗褐色土層 (10YR2/2) 地山砂多量を含む。
 3. 黒褐色土層 (10YR2/3) 地山砂アロック含む。

第33図 F1～F5号掘立柱建物址

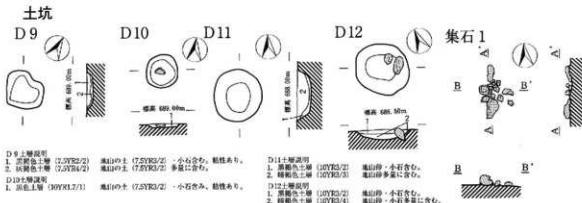


第34図 F6～F9掘立柱建物址

単独ピット



第35図 単独ピット出土遺物

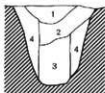


第36図 D9～D12号土坑・集石1

D1



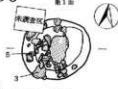
標高 699.10m



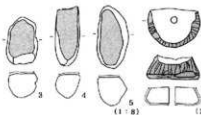
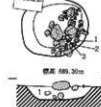
D1土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR5/6) ロームブロックに黒褐色 (10YR2/3) 土含む。
2. 黒色土層 (10YR2/3) 10cm大の礫多く含む。地山砂・小石含む。
3. 黒褐色土層 (10YR3/2) 地山砂・小石含む。
4. 黒褐色土層 (10YR2/3) ロームブロック含む。

D3



標高 689.30m



D3土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/3) 地山砂多く含む。

D2

カクラン



D2土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 5cm大の石・地山砂・小石含む。
2. 黒色土層 (10YR1.7/1) 地山砂・小石含む。
3. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・アブロック・黒褐色土ブロック含む。
4. 黒褐色土層 (10YR3/4) (黒褐色地山砂)

D4



D4土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石含む。

D5



標高 699.10m

D5土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 沢石散・砂土層・小石。まれにロームブロック含む。
2. 黒褐色土層 (10YR3/3) 地山砂多く含む。

D6



標高 699.30m



D7



標高 699.30m

0 (1:8) 20cm

D8



D6土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR3/3) ロームブロック・地山砂・小石含む。
2. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石含む。
3. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石含む。粘性あり。
4. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石多く、繊維に含む。
5. 黒色土層 (10YR1.7/1) 地山砂・小石含む。

D7土層説明

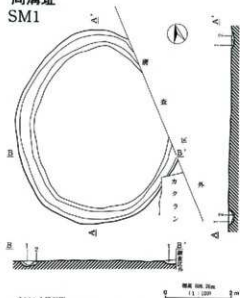
1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石含む。
2. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石含む。1層より黒色強い。

D8土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 地山砂・小石含む。
2. 黒褐色土層 (10YR3/3) 地山砂多く含む。

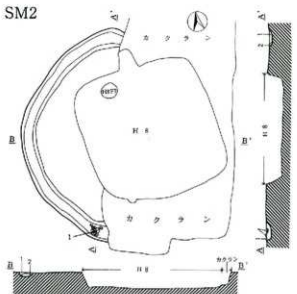
第37図 D1~D8号土坑

周溝址
SM1



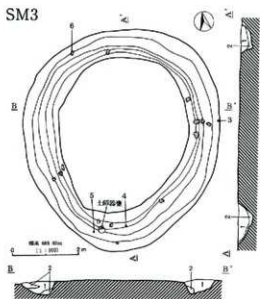
- SM1土層説明
1. 黒色土層 (10YR1.2/1) ハミスを含む。
2. 黒褐色土層 (10YR2/2) 埴山砂・小石を含む。

SM2

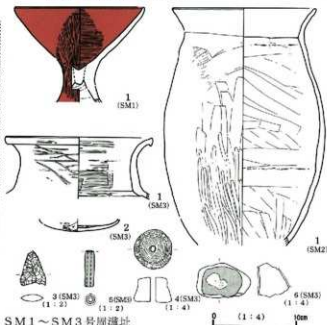


- SM2土層説明
1. 黒色土層 (10YR1.7/1) 埴山の・小石を含む。
2. 黒褐色土層 (10YR2/3) 埴山砂多く含む。

SM3



- SM3土層説明
1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 埴山砂・小石を含む。
2. 黒色土層 (10YR2/3) 埴山砂多く含む。



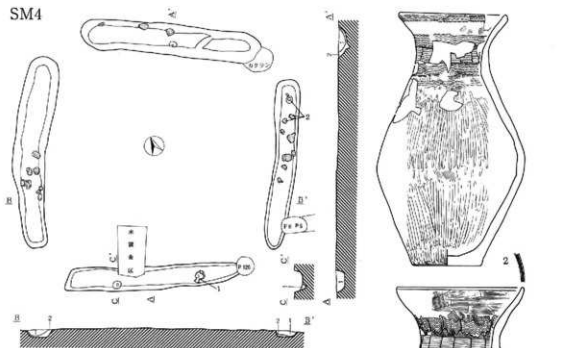
第38図 SM1～SM3号周溝址

75cmとやや近い数値である。周溝の規模の大小に時間差があるとすれば、本遺跡SM3の該期は規模・遺物から古墳後期中葉（6C後半）であろうか。

弥生中期の四隅の切れる方形周溝SM4は最大で860cm、溝幅110cmを測る。やはり北にある円正坊道跡IV（2002「円正坊V」）において検出された弥生時代後期のSM3・SM11は全長1490・1526cm、溝幅162・172cmを測る。比較すると本遺跡の方が規模が小さい。弥生中期から後期にかけて大規模化したのであろうか。

(33頁につづく。)

SM4



SM4土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/1) 焼山砂・小石少量含む。
2. 赤褐色土層 (10YR2/2) 焼山砂・小石多く含む。

標高 609.70m
1:1 200m

溝址

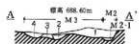
M1



M1土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 焼山砂・小石含む。

M2



M2土層説明

1. 赤褐色土層 (10YR2/2) 焼山砂・小石多く含む。

M3



M3土層説明

1. 黒土層 (10YR1/2/1) 焼山砂・小石含む。磁器あり。
2. 黒褐色土層 (10YR2/2) 焼山砂・小石多く含む。
3. 濃い赤褐色土層 (10YR3/3) 焼山砂主体。

M4



M4土層説明

1. 赤褐色土層 (10YR1/1) 焼山砂・小石含む。磁器あり。

M5



M5土層説明

1. 赤褐色土層 (10YR2/2) 焼山砂・小石含む。磁器あり。

M7



M7土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR1/1) 焼山の土・小石含む。

第39図 SM4号周溝址

M6



M6土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 焼山砂・小石含む。
2. 赤褐色土層 (10YR3/4) 焼山砂多く含む。

M8



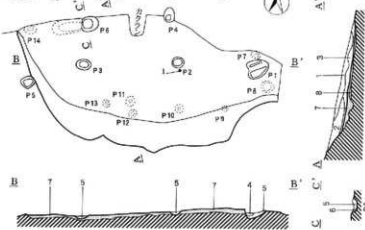
M8土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 焼山砂・小石含む。
2. 灰青色土層 (10YR4/2) 砂礫層。

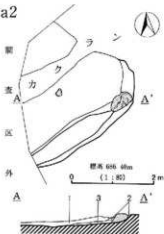
第40図 M1～M8号溝址

竪穴状遺構

Ta1



Ta2



Ta1土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 焼石砂・小石含む。
2. 黒褐色土層 (10YR2/2) 焼石砂・小石含む。
3. 暗褐色土層 (10YR3/3) にいり黄砂 (10YR6/4) 色ロームブロック・焼山砂・小石含む。
4. 褐色土層 (10YR4/4) 焼土砂主体。
5. 黄褐色土層 (10YR5/5) 焼土砂・小石含む。
6. 褐色土層 (10YR4/4) 焼土ローム主体。
7. にいり黄褐色土層 (10YR5/5) ロームブロック含む。(焼土)
8. にいり黄褐色土層 (10YR5/5) 焼土ローム主体。

標高 62.30m

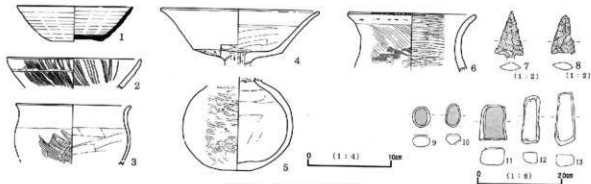
(1:80)

2m

- Ta1土層説明
1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 焼土砂・小石含む。
 2. 黒褐色土層 (10YR2/2) 焼土砂・小石含む。
 3. にいり黄褐色土層 (10YR5/5) 焼土砂・小石含む。
見上げブロック多量に含む。それに炭化物あり。

第41図 Ta1・2号竪穴状遺構

グリッド出土遺物

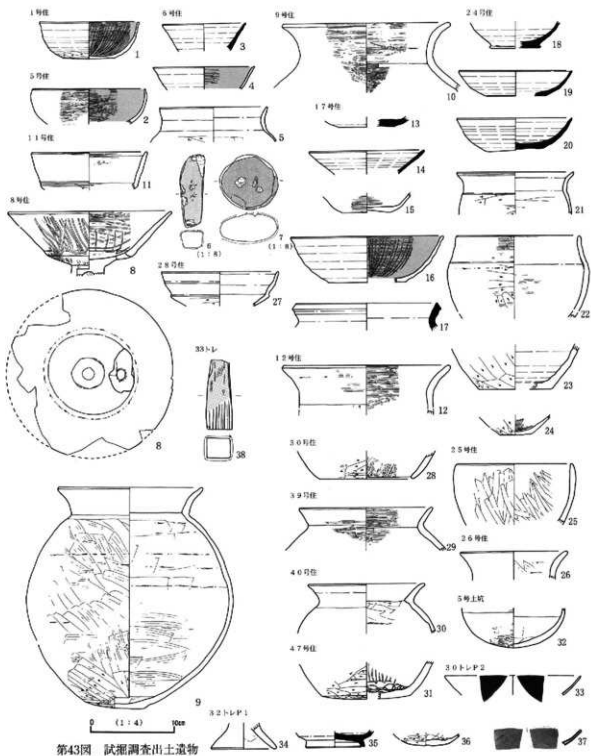


第42図 グリッド出土遺物

引用参考文献

- 1981 田辺昭三『須恵器大成』角川書店
- 1981 中村 浩『和泉陶器窯の研究』柏書房
- 1984 佐久市教育委員会『北西の久保』—北西の久保遺跡第1次発掘調査報告書
- 1987 佐久市教育委員会『北西の久保』—南部台地上の調査—(2次調査)
- 1997 佐久市教育委員会『門正坊遺跡Ⅱ』
- 2002 佐久市教育委員会『門正坊遺跡Ⅳ』
- 2003 佐久市教育委員会『一本柳遺跡群西一本柳遺跡Ⅶ』

試掘調査出土遺物



第43図 試掘調査出土遺物

付表、西一本柳連勝区 (INP区) 遺構一覽表

遺構番号	遺構名	形状	面積 (㎡)	高さ (m)	位置	遺構の概要	
H1	H<7>	六角柱	425	428	21-38	18.9	M1・遺構番号不明
H2	H<7>	六角柱	424	444	17-38	18.9	D30、F6・H18・H20・H25・H26に切込有る。INP遺構目録に同一位置
H3	F<1>	空筒状	590	462	12-20	18.9	南柳連勝区域外、INP遺構目録H26、INP遺構目録H17・カワラシに切込有る。
H4	F<2>	空筒状	593	498	72-80	18.9	南柳連勝区域外、カワラシに切込有る。
H5	F<2>	六角柱	588	465	17-38	18.9	南柳連勝区域外、INP遺構目録H18、INP遺構目録H28・東G1に切込有る。H16・H19・遺構P1H・INP遺構目録に切込有る。
H6	D<6.7>	六角柱	668	668	17-43	18.9	北G1・遺3・床下1
H7	D<7.7>	空筒状	5143	590	0-3	18.9	北G1・遺3・床下1
H8	H<8.5>	六角柱	899	875	0-44	146.65	北G1・遺4・床下1
H9	D<7.8>	六角柱	265	519	0-29	18.9	北G1・遺4・床下1
H10	D<7.8>	六角柱	573	514	0-11	18.9	北G1・遺4・床下1
H11	A<3>	六角柱	573	514	0-11	146.72	北G1・遺4・床下1
H12	F<2.8>	六角柱	523	523	0-41	18.9	北G1・遺4・床下1
H13	F<2.8>	六角柱	425	431	0-24	18.9	北G1・遺4・床下1
H14	F<2.3>	六角柱	241	409	2-13	18.9	北G1・遺4・床下1
H15	F<2.3>	六角柱	504	565	19-34	296.76	北G1・遺4・床下2、D1
H16	F<2.7>	六角柱	522	540	3-51	281.88	北G1・遺4・床下2、D1
H17	F<2.7>	六角柱	517	564	22-30	311.66	北G1・遺4・床下2、D1
H18	D<6>	六角柱	317	364	0-10	18.9	北G1・遺4・床下2、D1
H19	F<2.7>	六角柱	365	332	0-10	121.08	北G1・遺4・床下2、D1
H20	D<8.8>	六角柱	415	434	6-14	180.11	北G1・遺4・床下2、D1
H21	D<8.5>	六角柱	311	598	31-30	111.33	北G1・遺4・床下2、D1
H22	O<8>	中壁	240	590	8-50	18.9	北G1・遺4・床下2、D1
H23	O17	中壁?	(240)	(278)	2-41	18.9	北G1・遺4・床下2、D1

獨立柱遺構物

遺構番号	遺構名	形状	面積 (㎡)	高さ (m)	位置	遺構の概要	
P1	圓柱式	H<4.1>	610×(1.8)	2	1.8	N-17-E	F9に切込有る。北は柳連勝区域外、東山・下宮遺構目録に同一位置
P2	圓柱式	F<6.2>	530×(1.8)	1.6	1.6	N-0*	SM3に切込有る。北は柳連勝区域外
P3	圓柱式	F<6.2>	530×(1.8)	1.6	1.6	N-0*	SM3に切込有る。北は柳連勝区域外
P4	圓柱式	F17.2	2×(2.2)	1.6	1.2	N-0*	カワラシ・遺P1Hに切込有る。北は柳連勝区域外、北宮遺構目録に同一位置
P5	圓柱式	D<6.2>	4.8×(3.4)	1.4	1.2	N-0*	カワラシ・遺P1Hに切込有る。北は柳連勝区域外、北宮遺構目録に同一位置
P6	圓柱式	D<6.2>	4.8×(3.4)	1.4	1.2	N-0*	カワラシ・遺P1Hに切込有る。北は柳連勝区域外、北宮遺構目録に同一位置
P7	圓柱式	F17.3	2×(2.2)	1.6	1.8	N-10*W	北宮遺構目録に同一位置
P8	圓柱式	D<6.5>	4.8×(4.8)	2.12	1.76	N-10*W	北宮遺構目録に同一位置
P9	圓柱式	D<6.6>	2.0×(2.2)	2.4	1.12	N-10*E	INP遺構目録に同一位置
P10	圓柱式	H<8.1>	4.8×(4.02)	2.48	1.34	N-12*E	P1E切込。北は柳連勝区域外

土坑

D1	A24	方格	204	188	254	N-75	W	井戸堀。井口を包む。古墳時代前期土坑。西宮市。西宮区。
D2	J-2	円形	328	342	18	N-86	-W	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D3	F-8	円形	162	148	36	N-76	-E	多層。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D4	H-2	円形	142	66	30	N-47	-W	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D5	H17	円形	102	172	30	N-77	-W	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D6	H17	円形	208	193	17	N-68	-W	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D7	H-2	円形	148	112	32	N-18	-E	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D8	F-6	円形	156	124	32	N-14	-E	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D9	K-3	円形	102	96	15	N-20	-W	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D10	F-2	円形	156	124	32	N-14	-E	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D11	A-3	円形	172	136	36	N-6	-E	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D12	B-3	円形	134	136	34	N-58	-W	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。
D13	B-3	円形	132	109	-	N-2	-W	円形。カタンに包まれる。円形。西宮市。西宮区。

周溝

S.M.1	H-2	周溝	504 × 460 × 650 × 300	36	40	2-17	西宮市。西宮区。
S.M.2	H-5	周溝	648 × 220 × 532 × 140	42	40	8-14	西宮市。西宮区。
S.M.3	F-2	周溝	660 × 397 × 474 × 336	76	122	20-18	H13・F7を包む。
S.M.4	H-2	周溝	822 × 690 × 632 × 656	60	110	10-36	本宮地区あり。東宮・東P106・カタンに包まれる。

溝

M.1	H-8	溝	72	76	3	16	N-1	西宮市。西宮区。
M.2	L-3	溝	36	34	-	-	-	西宮市。西宮区。
M.3	L-4	溝	198	224	-	-	-	西宮市。西宮区。
M.4	K-4	溝	156	124	-	-	-	西宮市。西宮区。
M.5	K-4	溝	478	38	4	7	N-1	西宮市。西宮区。
M.6	K-3	溝	77	68	13	27	N-1	西宮市。西宮区。
M.7	H-2	溝	1103	80	15	8	14	西宮市。西宮区。
M.8	O13	溝	694	182	42	13	17	西宮市。西宮区。

●は古墳時代の土坑
○は古墳時代の土坑
○は古墳時代の土坑
○は古墳時代の土坑
○は古墳時代の土坑

ピット

1	H-7	33×46×10	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	1	西宮市。西宮区。
2	H-8	40×30×10	横円形	西宮市。西宮区。	10772/1	2	西宮市。西宮区。
3	H-8	40×31×20	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	3	西宮市。西宮区。
4	H-8	27×27×20	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	4	西宮市。西宮区。
5	F-2	28×22×20	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	5	西宮市。西宮区。
6	F-2	31×17×20	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	6	西宮市。西宮区。
7	F-2	22×22×22	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	7	西宮市。西宮区。
8	F-2	26×26×26	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	8	西宮市。西宮区。
9	H-7	58×65×33	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	9	西宮市。西宮区。
10	H-7	38×22×11	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	10	西宮市。西宮区。
11	H-7	53×22×20	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	11	西宮市。西宮区。
12	H-7	53×22×20	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	12	西宮市。西宮区。
13	H-7	53×22×20	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	13	西宮市。西宮区。
14	H-8	30×30×19	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	14	西宮市。西宮区。
15	H-4	24×21×14	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	15	西宮市。西宮区。
16	H-4	27×21×14	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	16	西宮市。西宮区。
17	H-8	44×40×25	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	17	西宮市。西宮区。
18	H-8	37×40×18	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	18	西宮市。西宮区。
19	F-2	34×28×18	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	19	西宮市。西宮区。
20	F-2	40×32×38	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	20	西宮市。西宮区。
21	H-7	108×69×49	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	21	西宮市。西宮区。
22	H-2	67×49×20	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	22	西宮市。西宮区。
23	F-2	43×43×37	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	23	西宮市。西宮区。
24	H-8	45×38×31	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	24	西宮市。西宮区。
25	H-8	26×26×19	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	25	西宮市。西宮区。
26	H-8	40×33×24	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	26	西宮市。西宮区。
27	H-8	51×38×30	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	27	西宮市。西宮区。
28	F-3	41×37×47	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	28	西宮市。西宮区。
29	H-2	57×20×26	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	29	西宮市。西宮区。
30	H-2	52×43×14	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	30	西宮市。西宮区。
31	H-2	36×43×23	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	31	西宮市。西宮区。
32	H-2	46×43×27	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	32	西宮市。西宮区。
33	H-2	38×53×35	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	33	西宮市。西宮区。
34	F-2	43×40×23	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	34	西宮市。西宮区。
35	F-2	60×40×26	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	35	西宮市。西宮区。
36	F-2	52×44×35	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	36	西宮市。西宮区。
37	F-2	44×36×20	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	37	西宮市。西宮区。
38	F-2	67×30×24	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	38	西宮市。西宮区。
39	F-2	77×22×25	円形	西宮市。西宮区。	10772/2	39	西宮市。西宮区。
40	F-2	38×53×11	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	40	西宮市。西宮区。
41	F-2	38×30×8	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	41	西宮市。西宮区。
42	F-2	27×30×14	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	42	西宮市。西宮区。
43	F-2	28×17×26	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	43	西宮市。西宮区。
44	F-3	53×40×40	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	44	西宮市。西宮区。
45	F-3	59×48×37	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	45	西宮市。西宮区。
46	F-3	49×30×27	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	46	西宮市。西宮区。
47	F-3	31×27×21	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	47	西宮市。西宮区。
48	F-2	83×43×43	横円形	西宮市。西宮区。	10772/2	48	西宮市。西宮区。

●は本館蔵の1部片断
 ○は本館蔵の1部片断
 ●は本館蔵の1部片断
 ○は本館蔵の1部片断
 ●は本館蔵の1部片断
 ○は本館蔵の1部片断

60	F 3-3	49×(20)×21	一	黒褐色 107(22/2)		
61	F 3-3	44×41×23	片断	黒褐色 107(22/2)		
62	F 3-3	44×42×24	片断	黒褐色 107(22/2)	☆	
63	F 3-3	54×24×13	一	黒褐色 107(22/2)		
64	F 3-2	54×24×13	片断	黒褐色 107(22/2)		
65	F 3-2	54×24×13	片断	黒褐色 107(22/2)		
66	F 3-3	40×38×22	片断	黒褐色 107(22/2)		
67	F 3-3	48×42×20	片断	黒褐色 107(22/2)	C	
68	F 3-3	40×(20)×18	一	黒褐色 107(22/2)		
69	F 3-3	78×50×42	片断	黒褐色 107(22/2)		
70	F 3-3	60×38×41	片断	黒褐色 107(22/2)		
71	F 3-3	60×38×41	片断	黒褐色 107(22/2)		
72	F 3-3	60×38×41	片断	黒褐色 107(22/2)		
73	F 3-3	38×28×22	片断	黒褐色 107(22/2)		
74	F 3-3	42×43×14	片断	黒褐色 107(22/2)		
75	大巻					
76	F 3-3	38×28×22	片断	黒褐色 107(22/2)		
77	F 3-3	41×30×28	片断	黒褐色 107(22/2)		
78	F 3-3	58×38×52	片断	黒褐色 107(22/2)		
79	D 3-1	58×38×52	片断	黒褐色 107(22/2)		
80	D 3-1	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
81	F 3-2	36×130×8	一	黒褐色 107(22/2)		
82	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
83	大巻					
84	F 3-2	68×(20)×40	一	黒褐色 107(22/2)		
85	F 3-2	52×42×21	片断	黒褐色 107(22/2)		
86	D 3-9	50×38×14	片断	黒褐色 107(22/2)		
87	D 3-9	50×38×14	片断	黒褐色 107(22/2)		
88	D 3-9	50×38×14	片断	黒褐色 107(22/2)		
89	D 3-9	50×38×52	不覆	黒褐色 107(22/2)		
90	大巻					
91	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
92	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
93	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
94	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
95	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
96	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
97	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
98	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
99	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
100	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
101	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
102	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
103	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
104	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
105	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
106	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
107	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
108	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
109	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
110	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
111	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
112	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
113	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
114	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
115	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
116	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
117	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
118	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
119	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
120	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
121	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
122	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
123	F 3-3	62×46×44	片断	黒褐色 107(22/2)		
124	O 3-9	82×83×7	片断	黒褐色 107(22/2)		
125	O 3-9	48×48×30	片断	黒褐色 107(22/2)		
126	O 3-9	32×28×12	片断	黒褐色 107(22/2)		
127	O 3-9	27×28×22	片断	黒褐色 107(22/2)		
128	O 3-10	62×58×38	片断	黒褐色 107(22/2)		
129	O 3-10	72×68×27	片断	黒褐色 107(22/2)		
130	O 3-10	88×77×32	片断	黒褐色 107(22/2)		
131	O 3-10	78×77×32	片断	黒褐色 107(22/2)		
132	O 3-10	47×42×10	片断	黒褐色 107(22/2)		
133	O 3-10	78×50×10	片断	黒褐色 107(22/2)		
134	O 3-8	10×48×6	片断	黒褐色 107(22/2)		
135	O 3-8	10×48×6	片断	黒褐色 107(22/2)		
136	O 3-9	97×88×24	片断	黒褐色 107(22/2)		
137	O 3-9	97×88×24	片断	黒褐色 107(22/2)		
138	O 3-9	31×39×8	片断	黒褐色 107(22/2)		
139	O 3-9	54×39×13	片断	黒褐色 107(22/2)		
140	O 3-9	58×38×17	片断	黒褐色 107(22/2)		
141	O 3-9	58×38×17	片断	黒褐色 107(22/2)		
142	O 3-9	41×32×16	不覆	黒褐色 107(22/2)		
143	O 3-8	97×48×25	片断	黒褐色 107(22/2)		
144	O 3-8	20×18×12	片断	黒褐色 107(22/2)		
145	O 3-9	35×22×17	片断	黒褐色 107(22/2)		
146	大巻					
147	O 3-10	58×48×20	片断	黒褐色 107(22/2)		
148	O 3-10	47×42×29	片断	黒褐色 107(22/2)		
149	O 3-9	70×38×14	片断	黒褐色 107(22/2)		
150	O 3-9	64×48×13	片断	黒褐色 107(22/2)		
151	A 3-3	25×20×26	片断	黒褐色 107(22/2)		
152	A 3-3	33×28×13	片断	黒褐色 107(22/2)		
153	A 3-2	44×38×30	片断	黒褐色 107(22/2)		
154	A 3-2	10×6×22	片断	黒褐色 107(22/2)		
155	A 3-2	46×27×12	片断	黒褐色 107(22/2)		
156	A 3-2	62×40×35	片断	黒褐色 107(22/2)		
157	A 3-2	78×72×36	片断	黒褐色 107(22/2)		
158	A 3-2	45×41×18	片断	黒褐色 107(22/2)		
159	大巻					
160	F 3-6	38×48×21	片断	黒褐色 107(22/2)		
161	F 3-6	55×32×16	片断	黒褐色 107(22/2)		
162	F 3-6	78×42×16	片断	黒褐色 107(22/2)		
163	大巻					
164	F 3-6	33×22×11	一	黒褐色 107(22/2)		
165	F 3-6	64×30×10	片断	黒褐色 107(22/2)		
166	F 3-6	59×27×20	片断	黒褐色 107(22/2)		
167	F 3-8	69×67×46	片断	黒褐色 107(22/2)		
168	F 3-8	41×33×34	片断	黒褐色 107(22/2)		
169	F 3-4	45×34×29	片断	黒褐色 107(22/2)		
170	F 3-8	64×30×10	一	黒褐色 107(22/2)		
171	F 3-8	64×30×10	一	黒褐色 107(22/2)		
172	F 3-6	59×27×20	片断	黒褐色 107(22/2)		
173	F 3-8	69×67×46	片断	黒褐色 107(22/2)		
174	F 3-8	41×33×34	片断	黒褐色 107(22/2)		
175	F 3-4	45×34×29	片断	黒褐色 107(22/2)		

西一本柳区通物一覽表
H1号住居址

区画番号	住居住所	地積(㎡)	延床積(㎡)	床積(㎡)	用途	備考	住居住所
1	土庫	(14.8)	-	(2.2)	-		住居住所
2	土庫	(14.0)	(9.0)	(3.7)	-		住居住所
3	土庫	(16.6)	(11.3)	(4.0)	-		住居住所
4	土庫	(15.6)	(5.9)	(3.2)	-		住居住所
5	土庫	(13.0)	(5.1)	(2.5)	-		住居住所
6	土庫	(13.0)	(11.2)	(3.9)	-		住居住所
7	土庫	(13.1)	(11.0)	(4.3)	-		住居住所
8	土庫	(12.8)	(10.5)	(4.1)	-		住居住所
9	土庫	(13.0)	(11.4)	(4.8)	-		住居住所
10	土庫	(14.4)	(13.8)	(2.1)	-		住居住所
11	土庫	(14.2)	-	(5.0)	-		住居住所
12	土庫	(17.0)	-	(11.8)	-		住居住所
13	土庫	(10.3)	(10.2)	(4.1)	-		住居住所
14	土庫	(10.3)	(10.2)	(4.1)	-		住居住所
15	土庫	(12.0)	-	(7.0)	-		住居住所
16	土庫	(9.0)	(5.4)	(5.4)	-		住居住所
17	土庫	5.3	5.8	0.5	-		住居住所
18	土庫	(3.0)	(3.1)	0.5	3.2		住居住所
19	土庫	(3.5)	2.0	0.2	3.2		住居住所
20	土庫	0.8	0.75	0.25	0.4		住居住所
21	土庫	4.0	2.8	0.75	15.5		住居住所
22	土庫	14.1	7.8	4.9	61.0		住居住所
23	土庫	9.9	6.8	4.1	28.0		住居住所
24	土庫	1.6	4.4	0.6	27.0		住居住所
25	土庫	4.1	4.4	4.0	27.0		住居住所
26	土庫	8.1	5.4	4.0	25.0		住居住所
27	土庫	(6.0)	5.7	3.1	16.0		住居住所
28	土庫	(12.0)	7.0	4.1	43.0		住居住所
29	土庫	12.5	5.8	4.8	43.0		住居住所
30	土庫	9.7	2.5	2.5	29.0		住居住所
31	土庫	5.8	4.2	1.0	30.0		住居住所
32	土庫	5.3	4.2	3.0	35.0		住居住所
33	土庫	(5.8)	3.0	3.5	9.0		住居住所
34	土庫	7.9	6.5	3.2	21.0		住居住所
35	土庫	15.2	5.9	6.1	78.0		住居住所
36	土庫	19.8	11.7	4.2	140.0		住居住所
37	土庫	11.2	10.0	11.0	140.0		住居住所
38	土庫	14.6	9.5	9.2	140.0		住居住所
39	土庫	14.6	8.5	4.4	160.0		住居住所
40	土庫	9.7	6.2	4.1	31.0		住居住所
41	土庫	9.2	6.1	3.8	25.0		住居住所
42	土庫	11.8	5.7	3.8	37.0		住居住所
43	土庫	10.2	6.1	4.2	50.0		住居住所
44	土庫	9.9	9.0	8.0	50.0		住居住所
45	土庫	11.0	8.0	5.0	50.0		住居住所
46	土庫	16.7	7.2	7.2	65.0		住居住所
47	土庫	12.1	7.7	5.0	69.0		住居住所
48	土庫	12.8	8.5	4.3	59.0		住居住所
49	土庫	12.8	8.1	4.4	59.0		住居住所
50	土庫	12.7	7.8	3.8	41.0		住居住所
51	土庫	13.8	7.5	4.1	50.0		住居住所
52	土庫	16.1	6.5	2.0	17.0		住居住所
53	土庫	8.6	6.5	2.0	17.0		住居住所
54	土庫	(14.8)	(9.0)	(3.7)	-		住居住所
55	土庫	(16.6)	(11.3)	(4.0)	-		住居住所
56	土庫	(15.6)	(5.9)	(3.2)	-		住居住所
57	土庫	(13.0)	(5.1)	(2.5)	-		住居住所
58	土庫	(13.0)	(11.2)	(3.9)	-		住居住所
59	土庫	(13.1)	(11.0)	(4.3)	-		住居住所
60	土庫	(12.8)	(10.5)	(4.1)	-		住居住所
61	土庫	(13.0)	(11.4)	(4.8)	-		住居住所
62	土庫	(14.4)	(13.8)	(2.1)	-		住居住所
63	土庫	(14.2)	-	(5.0)	-		住居住所
64	土庫	(17.0)	-	(11.8)	-		住居住所
65	土庫	(10.3)	(10.2)	(4.1)	-		住居住所
66	土庫	(12.0)	-	(7.0)	-		住居住所
67	土庫	(9.0)	(5.4)	(5.4)	-		住居住所
68	土庫	5.3	5.8	0.5	-		住居住所
69	土庫	(3.0)	(3.1)	0.5	3.2		住居住所
70	土庫	(3.5)	2.0	0.2	3.2		住居住所
71	土庫	0.8	0.75	0.25	0.4		住居住所
72	土庫	4.0	2.8	0.75	15.5		住居住所
73	土庫	14.1	7.8	4.9	61.0		住居住所
74	土庫	9.9	6.8	4.1	28.0		住居住所
75	土庫	1.6	4.4	0.6	27.0		住居住所
76	土庫	4.1	4.4	4.0	27.0		住居住所
77	土庫	8.1	5.4	4.0	25.0		住居住所
78	土庫	(6.0)	5.7	3.1	16.0		住居住所
79	土庫	(12.0)	7.0	4.1	43.0		住居住所
80	土庫	12.5	5.8	4.8	43.0		住居住所
81	土庫	9.7	2.5	2.5	29.0		住居住所
82	土庫	5.8	4.2	1.0	30.0		住居住所
83	土庫	5.3	4.2	3.0	35.0		住居住所
84	土庫	(5.8)	3.0	3.5	9.0		住居住所
85	土庫	7.9	6.5	3.2	21.0		住居住所
86	土庫	15.2	5.9	6.1	78.0		住居住所
87	土庫	19.8	11.7	4.2	140.0		住居住所
88	土庫	11.2	10.0	11.0	140.0		住居住所
89	土庫	14.6	9.5	9.2	140.0		住居住所
90	土庫	14.6	8.5	4.4	160.0		住居住所
91	土庫	9.7	6.2	4.1	31.0		住居住所
92	土庫	9.2	6.1	3.8	25.0		住居住所
93	土庫	11.8	5.7	3.8	37.0		住居住所
94	土庫	10.2	6.1	4.2	50.0		住居住所
95	土庫	9.9	9.0	8.0	50.0		住居住所
96	土庫	11.0	8.0	5.0	50.0		住居住所
97	土庫	16.7	7.2	7.2	65.0		住居住所
98	土庫	12.1	7.7	5.0	69.0		住居住所
99	土庫	12.8	8.5	4.3	59.0		住居住所
100	土庫	12.8	8.1	4.4	59.0		住居住所
101	土庫	12.7	7.8	3.8	41.0		住居住所
102	土庫	13.8	7.5	4.1	50.0		住居住所
103	土庫	16.1	6.5	2.0	17.0		住居住所
104	土庫	8.6	6.5	2.0	17.0		住居住所

H 3号住居址

1	土砂盛	坪	15.6	10.29	4.7					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)→3号住居跡(土)→4号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№5、1号
2	土砂盛	坪	15.0	10.31	3.3					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№5
3	土砂盛	坪	15.0	10.31	4.7					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№5
4	土砂盛	坪	14.9	10.6	4.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№3、1、目、1号
5	土砂盛	坪	16.2	10.9	5.0					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
6	土砂盛	坪	16.2	10.9	5.0					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
7	土砂盛	坪	13.8	10.27	3.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№3
8	土砂盛	坪	13.3	8.6	6.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6、1号
9	土砂盛	坪	21.7	11.3	9.4					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№7
10	土砂盛	坪	17.8	9.3	8.5					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6、1号、№1
11	土砂盛	坪	17.0	11.3	6.3					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№4
12	土砂盛	坪	18.5	11.3	9.7					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№5、1号
13	土砂盛	坪	18.6	7.0	25.3					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号
14	土砂盛	坪	—	16.1	13.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号
15	土砂盛	坪	4.2	3.6	3.0					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6、1号
16	土砂盛	坪	7.8	5.5	6.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№7
17	土砂盛	坪	3.2	3.8	0.9					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6、1号、№1
18	土砂盛	坪	4.1	4.0	0.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№10
19	土砂盛	坪	0.7	0.5	0.2					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№3
20	土砂盛	坪	0.75	0.7	0.35					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№3
21	土砂盛	坪	0.7	0.4	0.24					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号

H 4号住居址

1	土砂盛	坪	13.6	12.8	4.2					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№3
2	土砂盛	坪	11.8	10.3	4.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№7
3	土砂盛	坪	12.6	11.6	6.3					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№7
4	土砂盛	坪	11.6	10.0	5.0					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№7
5	土砂盛	坪	—	15.0	—					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№7
6	土砂盛	坪	—	14.4	—					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№7
7	土砂盛	坪	—	14.4	—					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№7
8	土砂盛	坪	2.3	1.9	0.5					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6
9	土砂盛	坪	6.6	10.4	3.4					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6
10	土砂盛	坪	15.0	8.0	5.2					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6
11	土砂盛	坪	9.0	9.1	5.3					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6
12	土砂盛	坪	5.7	4.4	2.0					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6
13	土砂盛	坪	11.3	7.6	5.5					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	№6

H 5号住居址

1	土砂盛	坪	13.2	10.7	4.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
2	土砂盛	坪	—	8.1	11.3					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
3	土砂盛	坪	11.1	—	3.6					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
4	土砂盛	坪	14.0	—	6.2					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
5	土砂盛	坪	15.0	—	5.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
6	土砂盛	坪	—	8.1	11.3					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
7	土砂盛	坪	12.8	—	4.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
8	土砂盛	坪	11.7	—	4.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
9	土砂盛	坪	—	11.2	5.1					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
10	土砂盛	坪	13.0	11.6	4.9					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号
11	土砂盛	坪	11.5	10.1	4.0					1. 1号住居跡(土)→2号住居跡(土)	1. 1号住居跡(土)	1号、1号

12	土師器 杯	(12.5)	10.9	4.3	ミナギキ→褐色土質 ミナギキ→褐色土質	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ→ミナギキ→褐色土質 横ナメ	口縁部残存ナメ 口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ、内装器、内装器 口縁部残存ナメ	新区
13	土師器 杯	(13.0)	-	(3.2)	ミナギキ→褐色土質	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4、新区、日田西方面
14	土師器 杯	(15.0)	-	(2.2)	横ナメ	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4、日田西
15	土師器 小形壺	14.5	4.5	10.3	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2
16	土師器 瓶	14.4	7.6	16.2	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.3
17	土師器 小形壺	(12.4)	-	(3.9)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.5、新区、新区3号
18	土師器 壺	-	(7.6)	(4.3)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.5、新区、新区3号
19	土師器 壺	-	7.1	(5.1)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.5、新区、新区3号
20	土師器 壺	(22.6)	-	(12.7)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.5、新区、新区3号
21	土師器 壺	(19.2)	-	(12.3)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.5、新区、新区3号
22	土師器 壺	(19.2)	-	(12.3)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.5、新区、新区3号
23	土師器 壺	(21.0)	-	(12.7)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.5、新区、新区3号
24	土師器 壺	(21.0)	-	(12.7)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.5、新区、新区3号
25	土師器 壺	19.3	-	(16.8)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4
26	土師器 壺	-	5.5	(19.3)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4
27	土師器 壺	-	5.0	(18.2)	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4
28	土師器 壺	3.9	2.3	0.7	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4
29	土師器 壺	3.2	2.0	0.7	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4
30	土師器 壺	10.0	-	10.0	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4
31	土師器 壺	(10.8)	6.0	4.5	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4
32	土師器 壺	(9.8)	6.0	4.5	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4
33	土師器 壺	9.5	4.7	2.9	横ナメ(黒山)	口縁部残存ナメ→器部ヘナメナリ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4

H 6号住居址

1	土師器 壺	(14.4)	(3.2)	ミナギキ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	新区
2	土師器 杯	(14.1)	-	4.9	ミナギキ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.4
3	土師器 杯	(13.6)	(6.0)	4.1	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	新区、新区3号
4	土師器 杯	(18.5)	-	(5.0)	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	新区、新区3号
5	土師器 杯	(21.2)	-	(2.6)	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	新区、新区3号
6	土師器 小形壺	-	2.6	(6.6)	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	新区、新区3号
7	土師器 杯	-	2.8	(2.8)	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
8	土師器 杯	(18.2)	7.7	11.6	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
9	土師器 小形壺	(13.6)	5.7	18.2	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
10	土師器 壺	(16.2)	-	(16.0)	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
11	土師器 壺	(8.2)	(6.0)	(12.3)	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
12	土師器 壺	(17.0)	-	(6.8)	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
13	土師器 壺	-	8.7	(3.4)	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
14	土師器 壺	-	(5.4)	-	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
15	土師器 壺	-	1.5	1.2	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
16	土師器 壺	(9.2)	3.3	1.4	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
17	土師器 壺	3.3	1.4	0.5	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
18	土師器 壺	(2.3)	1.3	0.4	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
19	土師器 壺	11.4	5.6	3.1	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
20	土師器 壺	10.5	3.8	3.2	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
21	土師器 壺	10.4	5.9	4.3	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
22	土師器 壺	10.0	6.1	2.8	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
23	土師器 壺	10.0	6.1	2.8	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
24	土師器 壺	8.9	8.0	2.6	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
25	土師器 壺	9.4	8.2	2.5	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
26	土師器 壺	10.3	4.0	3.1	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
27	土師器 壺	13.1	11.1	8.0	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
28	土師器 壺	12.1	6.2	4.4	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号
29	土師器 壺	13.1	6.3	3.0	横ナメ→褐色土質	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	口縁部残存ナメ	No.2、新区、新区3号

30	編製日	14.6	6.6	3.6	300		安山寮	11区
31	編製日	13.6	4.5	2.9	200		安山寮	11区
32	編製日	12.3	4.4	3.7	270		安山寮	11区地方
33	編製日	11.9	3.9	4.1	280		安山寮	11区地方

H7号住居址

1	土曜祭休	(16.0)	(11.0)	4.1			11区から新設(10区)	地方、市1
---	------	--------	--------	-----	--	--	--------------	-------

H8号住居址

1	土曜祭休	(13.2)	—	(2.6)	—		11区から新設(10区)	地方
2	土曜祭休	—	6.3	(8.3)	—		11区から新設(10区)	地方
3	土曜祭休	(9.4)	—	(5.1)	—		11区から新設(10区)	地方
4	土曜祭休	—	(8.6)	(4.1)	—		11区から新設(10区)	地方
5	土曜祭休	3.1	(2.1)	(1.0)	—		11区から新設(10区)	地方
6	編製日	11.2	5.7	4.2	310		安山寮	11区

H9号住居址

1	土曜祭休	(10.7)	—	(1.7)	—		11区から新設(10区)	地方
2	土曜祭休	(22.2)	—	(7.4)	—		11区から新設(10区)	地方
3	土曜祭休	10.5	—	(7.4)	—		11区から新設(10区)	地方
4	土曜祭休	0.9	0.9	0.56	0.75		11区から新設(10区)	地方
5	編製日	11.0	6.2	1.9	170		安山寮	11区

H10号住居址

1	土曜祭休	(14.6)	(13.2)	4.7	—		11区から新設(10区)	地方
2	土曜祭休	(13.0)	—	4.3	—		11区から新設(10区)	地方
3	土曜祭休	2.3	1.6	0.36	2.2		11区から新設(10区)	地方

H12号住居址

1	土曜祭休	(11.0)	—	(1.3)	—		11区から新設(10区)	地方
2	土曜祭休	(8.0)	—	(4.0)	—		11区から新設(10区)	地方
3	土曜祭休	(19.2)	—	(9.8)	—		11区から新設(10区)	地方
4	土曜祭休	6.1	5.1	1.1	—		11区から新設(10区)	地方
5	土曜祭休	(7.3)	5.6	1.6	70		11区から新設(10区)	地方
6	土曜祭休	3.4	1.6	0.4	2.2		11区から新設(10区)	地方
7	土曜祭休	(1.7)	1.3	0.2	0.3		11区から新設(10区)	地方

H13号住居址

1	土曜祭休	(11.6)	—	(6.4)	—		11区から新設(10区)	地方
2	土曜祭休	(11.0)	—	(4.4)	—		11区から新設(10区)	地方
3	土曜祭休	(15.0)	—	(11.4)	—		11区から新設(10区)	地方
4	土曜祭休	(14.2)	—	(4.0)	—		11区から新設(10区)	地方

氏名	性別	生年月日	年齢	住所	職業	備考		
5	男	1952	66	049	—	50	口野重子子・静江ヘナ子子	
6	男	1940	78	164	3.7	16.0	1. 若手、小・高専在学、退学(既婚) 2. 別居(既婚)子・静江ヘナ子子、小・高専在学	
7	男	1945	73	178	—	12.5	ヘナ子子	
8	男	1948	70	6.6	—	6.2	ヘナ子子	
9	男	1949	69	6.0	—	2.7	ヘナ子子	
10	男	1951	67	13.1	—	6.7	口野重子子・静江ヘナ子子	
11	男	1952	66	5.9	—	5.9	ヘナ子子	
12	男	1956	62	20.2	—	10.1	口野重子子・静江ヘナ子子	
13	男	1957	61	11.7	—	6.1	ヘナ子子(既婚)	
14	男	1958	60	23.5	—	6.0	ヘナ子子	
15	男	1959	59	9.7	—	6.5	口野重子子・静江ヘナ子子	
16	男	1961	57	23.6	—	6.3	口野重子子・静江ヘナ子子	
17	男	1961	57	4.5	3.9	1.0	口野重子子・静江ヘナ子子	
18	男	1961	57	8.2	4.0	3.6	ヘナ子子	
19	男	1961	57	8.7	5.0	3.3	2.0	ヘナ子子
20	男	1961	57	5.2	3.9	2.9	—	
21	男	1961	57	5.0	4.1	2.0	—	
22	男	1961	57	7.5	4.8	4.1	2.0	ヘナ子子
23	男	1961	57	7.9	3.9	3.0	—	
24	男	1961	57	7.2	5.2	3.0	—	
25	男	1961	57	10.7	6.4	2.9	2.0	ヘナ子子
26	男	1961	57	8.4	5.7	5.7	—	
27	男	1961	57	17.1	8.7	6.8	1.9	ヘナ子子
28	男	1961	57	15.1	5.8	5.0	0.9	ヘナ子子
29	男	1961	57	10.5	9.5	6.6	5.9	ヘナ子子
30	男	1961	57	12.9	7.8	6.0	7.0	ヘナ子子

H14号住居

氏名	性別	生年月日	年齢	住所	職業	備考	
1	男	1950	72	17.7	—	17.7	口野重子子・静江ヘナ子子
2	男	1950	72	17.0	—	17.0	口野重子子・静江ヘナ子子

H15号住居

氏名	性別	生年月日	年齢	住所	職業	備考	
1	男	1952	66	10.7	13.0	6.4	口野重子子・静江ヘナ子子
2	男	1952	66	16.2	13.0	4.9	口野重子子・静江ヘナ子子
3	男	1952	66	16.0	15.8	7.1	口野重子子・静江ヘナ子子
4	男	1952	66	13.9	11.4	4.4	口野重子子・静江ヘナ子子
5	男	1952	66	17.5	13.0	5.3	口野重子子・静江ヘナ子子
6	男	1952	66	18.2	16.0	6.3	口野重子子・静江ヘナ子子
7	男	1952	66	12.0	11.0	3.1	口野重子子・静江ヘナ子子
8	男	1952	66	—	11.0	—	口野重子子・静江ヘナ子子
9	男	1952	66	16.8	—	—	口野重子子・静江ヘナ子子
10	男	1952	66	19.8	—	—	口野重子子・静江ヘナ子子
11	男	1952	66	11.8	—	—	口野重子子・静江ヘナ子子
12	男	1952	66	13.7	—	—	口野重子子・静江ヘナ子子
13	男	1952	66	13.0	6.5	11.6	口野重子子・静江ヘナ子子
14	男	1952	66	—	—	—	口野重子子・静江ヘナ子子
15	男	1952	66	16.6	—	—	口野重子子・静江ヘナ子子
16	男	1952	66	18.8	—	10.2	口野重子子・静江ヘナ子子
17	男	1952	66	18.4	—	7.9	口野重子子・静江ヘナ子子
18	男	1952	66	18.4	—	17.4	口野重子子・静江ヘナ子子
19	男	1952	66	18.7	—	12.9	口野重子子・静江ヘナ子子
20	男	1952	66	—	—	—	口野重子子・静江ヘナ子子

20	上野原 栗	16.9	5.9	35.2	1口林野種子→朝陽から東部へウナズ	1口林野種子、朝陽へウナズ後朝陽東部(北山、高松へウナズ)	ほば東谷	No.7
21	土師野 栗	16.9	9.5	31.2	1口林野種子→朝陽から東部へウナズ(狭口)	1口林野種子、朝陽へウナズ→朝陽上平部へウナズ(花)	ほば東谷	No.8
22	丸根 栗	4.3	2.0	6.3	1口林野種子→朝陽から東部へウナズ	1口朝陽へウナズ	薄石、東谷	No.1
23	丸根 栗	4.3	3.0	6.3	1口林野種子→朝陽から東部へウナズ	1口朝陽へウナズ	朝陽	No.5
24	丸根 栗	6.6	5.5	3.3	30	丸根	丸根(1口林野種子)	No.5
25	丸根 栗	11.7	5.7	1.6	130	丸根	丸根	No.10
26	丸根 栗	12.4	6.1	4.4	440	丸根	丸根	No.10
27	丸根 栗	12.3	3.7	4.2	300	丸根	カマド付名栗出	No.9
28	丸根 栗	16.0	6.9	4.9	300	丸根	丸根	No.9
29	丸根 栗	16.0	6.9	4.9	300	丸根	丸根	No.9
30	丸根 栗	13.4	12.7	8.5	1410	丸根	丸根	No.11

H16号住居址

No.	住居名	面積	樹高	樹冠幅	樹種	備考	樹種	備考
1	本野原 栗	12.0	11.0	6.0	1口林野種子	1口林野種子→東部へウナズ	丸根	丸根
2	本野原 栗	18.4	-	8.0	朝陽へウナズ→口林野種子	1口林野種子→東部へウナズ	丸根	丸根
3	本野原 栗	-	6.3	1.9	丸根	丸根	丸根	丸根
4	本野原 栗	-	7.6	1.6	丸根	丸根	丸根	丸根
5	丸根 栗	9.8	9.8	5.1	丸根	丸根	丸根	丸根
6	丸根 栗	13.3	12.1	5.2	丸根	丸根	丸根	丸根
7	丸根 栗	10.2	6.4	3.9	330	丸根	丸根	丸根
8	丸根 栗	11.4	5.5	4.5	330	丸根	丸根	丸根
9	丸根 栗	10.4	6.4	4.9	300	丸根	丸根	丸根
10	丸根 栗	11.9	6.2	2.0	300	丸根	丸根	丸根
11	丸根 栗	8.4	7.0	5.2	300	丸根	丸根	丸根
12	丸根 栗	14.8	8.3	4.8	300	丸根	丸根	丸根
13	丸根 栗	14.8	8.3	4.8	300	丸根	丸根	丸根
14	丸根 栗	14.8	8.3	4.8	300	丸根	丸根	丸根
15	丸根 栗	13.3	13.3	11.9	丸根	丸根	丸根	丸根

H17号住居址

No.	住居名	面積	樹高	樹冠幅	樹種	備考	樹種	備考
1	丸根 栗	2.4	-	1.3	丸根	丸根	丸根	丸根
2	丸根 栗	13.3	7.1	3.6	丸根	丸根	丸根	丸根
3	丸根 栗	12.5	7.6	3.6	丸根	丸根	丸根	丸根
4	丸根 栗	-	7.2	3.0	丸根	丸根	丸根	丸根
5	丸根 栗	14.6	16.3	4.3	丸根	丸根	丸根	丸根
6	丸根 栗	14.6	16.3	4.3	丸根	丸根	丸根	丸根
7	丸根 栗	14.8	8.3	6.4	丸根	丸根	丸根	丸根
8	丸根 栗	14.8	8.3	6.4	丸根	丸根	丸根	丸根
9	丸根 栗	12.8	7.2	4.5	丸根	丸根	丸根	丸根
10	丸根 栗	12.4	9.3	2.5	丸根	丸根	丸根	丸根
11	丸根 栗	21.0	-	6.3	丸根	丸根	丸根	丸根
12	丸根 栗	18.9	-	4.0	丸根	丸根	丸根	丸根
13	丸根 栗	15.0	2.0	1.2	丸根	丸根	丸根	丸根
14	丸根 栗	16.3	3.1	2.7	丸根	丸根	丸根	丸根
15	丸根 栗	10.2	3.6	2.1	丸根	丸根	丸根	丸根
16	丸根 栗	20.9	4.6	2.5	丸根	丸根	丸根	丸根
17	丸根 栗	11.2	5.3	4.8	丸根	丸根	丸根	丸根
18	丸根 栗	9.2	4.1	1.2	丸根	丸根	丸根	丸根
19	丸根 栗	9.2	4.1	1.2	丸根	丸根	丸根	丸根
20	丸根 栗	8.7	6.9	4.9	丸根	丸根	丸根	丸根

H18号住居址

番	住居名	面積	延床	用途	備考	住所
1	1階住宅	10.01	—	(14.8)	ロフト付	ロフト付
2	1階住宅	13.65	—	4.0	ロフト付	ロフト付
3	土庫	14.41	—	(3.8)	ロフト付	ロフト付
4	土庫	11.83	—	(4.2)	ロフト付	ロフト付
5	土庫	17.07	—	(6.6)	ロフト付	ロフト付
6	土庫	11.4	6.9	11.0	ロフト付	ロフト付
7	土庫	13.13	—	(3.1)	ロフト付	ロフト付
8	土庫	18.77	17.7	13.8	ロフト付	ロフト付
9	土庫	20.6	(4.8)	35.0	ロフト付	ロフト付
10	土庫	17.26	—	(4.3)	ロフト付	ロフト付
11	土庫	13.07	—	(3.8)	ロフト付	ロフト付
12	土庫	13.07	—	(3.8)	ロフト付	ロフト付
13	土庫	—	6.6	(2.6)	ロフト付	ロフト付
14	土庫	—	(3.8)	(4.0)	ロフト付	ロフト付
15	土庫	—	(11.5)	(3.2)	ロフト付	ロフト付
16	土庫	5.0	3.5	1.0	ロフト付	ロフト付
17	土庫	6.0	3.4	1.0	ロフト付	ロフト付
18	土庫	(1.3)	1.2	0.4	0.6	ロフト付
19	土庫	5.0	3.0	1.6	24.5	ロフト付
20	土庫	1.0	1.0	0.7	1.3	ロフト付
21	土庫	0.0	1.0	0.5	0.84	ロフト付
22	土庫	0.0	1.0	0.5	0.84	ロフト付
23	土庫	0.0	1.0	0.5	0.84	ロフト付
24	土庫	9.9	4.2	1.9	1.0	ロフト付
25	土庫	9.9	6.5	5.4	4.30	ロフト付
26	土庫	8.01	6.7	2.9	2.0	ロフト付
27	土庫	13.2	11.7	14.7	20.0	ロフト付
28	土庫	—	—	—	—	ロフト付
29	土庫	—	—	—	—	ロフト付
30	土庫	—	—	—	—	ロフト付
31	土庫	—	—	—	—	ロフト付
32	土庫	—	—	—	—	ロフト付
33	土庫	—	—	—	—	ロフト付
34	土庫	—	—	—	—	ロフト付
35	土庫	—	—	—	—	ロフト付
36	土庫	—	—	—	—	ロフト付
37	土庫	—	—	—	—	ロフト付
38	土庫	—	—	—	—	ロフト付
39	土庫	—	—	—	—	ロフト付
40	土庫	—	—	—	—	ロフト付
41	土庫	—	—	—	—	ロフト付
42	土庫	—	—	—	—	ロフト付
43	土庫	—	—	—	—	ロフト付
44	土庫	—	—	—	—	ロフト付
45	土庫	—	—	—	—	ロフト付
46	土庫	—	—	—	—	ロフト付
47	土庫	—	—	—	—	ロフト付
48	土庫	—	—	—	—	ロフト付
49	土庫	—	—	—	—	ロフト付
50	土庫	—	—	—	—	ロフト付
51	土庫	—	—	—	—	ロフト付
52	土庫	—	—	—	—	ロフト付
53	土庫	—	—	—	—	ロフト付
54	土庫	—	—	—	—	ロフト付
55	土庫	—	—	—	—	ロフト付
56	土庫	—	—	—	—	ロフト付
57	土庫	—	—	—	—	ロフト付
58	土庫	—	—	—	—	ロフト付
59	土庫	—	—	—	—	ロフト付
60	土庫	—	—	—	—	ロフト付
61	土庫	—	—	—	—	ロフト付
62	土庫	—	—	—	—	ロフト付
63	土庫	—	—	—	—	ロフト付
64	土庫	—	—	—	—	ロフト付
65	土庫	—	—	—	—	ロフト付
66	土庫	—	—	—	—	ロフト付
67	土庫	—	—	—	—	ロフト付
68	土庫	—	—	—	—	ロフト付
69	土庫	—	—	—	—	ロフト付
70	土庫	—	—	—	—	ロフト付
71	土庫	—	—	—	—	ロフト付
72	土庫	—	—	—	—	ロフト付
73	土庫	—	—	—	—	ロフト付
74	土庫	—	—	—	—	ロフト付
75	土庫	—	—	—	—	ロフト付
76	土庫	—	—	—	—	ロフト付
77	土庫	—	—	—	—	ロフト付
78	土庫	—	—	—	—	ロフト付
79	土庫	—	—	—	—	ロフト付
80	土庫	—	—	—	—	ロフト付
81	土庫	—	—	—	—	ロフト付
82	土庫	—	—	—	—	ロフト付
83	土庫	—	—	—	—	ロフト付
84	土庫	—	—	—	—	ロフト付
85	土庫	—	—	—	—	ロフト付
86	土庫	—	—	—	—	ロフト付
87	土庫	—	—	—	—	ロフト付
88	土庫	—	—	—	—	ロフト付
89	土庫	—	—	—	—	ロフト付
90	土庫	—	—	—	—	ロフト付
91	土庫	—	—	—	—	ロフト付
92	土庫	—	—	—	—	ロフト付
93	土庫	—	—	—	—	ロフト付
94	土庫	—	—	—	—	ロフト付
95	土庫	—	—	—	—	ロフト付
96	土庫	—	—	—	—	ロフト付
97	土庫	—	—	—	—	ロフト付
98	土庫	—	—	—	—	ロフト付
99	土庫	—	—	—	—	ロフト付
100	土庫	—	—	—	—	ロフト付

H19号住居址

番	住居名	面積	延床	用途	備考	住所
1	土庫	14.25	13.4	4.5	ロフト付	ロフト付
2	土庫	—	(12.2)	(4.6)	ロフト付	ロフト付
3	土庫	16.8	6.8	4.4	750	ロフト付

H20号住居址

番	住居名	面積	延床	用途	備考	住所
1	土庫	—	6.0	(0.9)	ロフト付	ロフト付
2	土庫	—	(7.6)	(1.7)	ロフト付	ロフト付
3	土庫	—	3.8	(2.3)	ロフト付	ロフト付
4	土庫	—	5.7	(1.9)	ロフト付	ロフト付
5	土庫	(3.6)	6.4	4.0	ロフト付	ロフト付
6	土庫	13.2	5.8	4.0	ロフト付	ロフト付
7	土庫	—	5.6	(2.8)	ロフト付	ロフト付
8	土庫	14.1	(5.7)	4.1	ロフト付	ロフト付
9	土庫	13.4	13.6	10.6	ロフト付	ロフト付
10	土庫	—	(6.0)	(2.7)	ロフト付	ロフト付

試験調査

1	上野2年	(12.2)	(6.2)	4.4	数学科一色色電	ロケット学・電磁気学・力学・電磁気学・電磁気学	ロケット学・電磁気学・力学・電磁気学	山口大、近畿大	1名
2	上野2年	(13.8)	—	(4.4)	1年一色色電	ロケット学・電磁気学	ロケット学・電磁気学	山口大	5名
3	上野2年	(10.3)	—	(3.4)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	6名
4	上野2年	(13.2)	—	(4.3)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	6名
5	上野2年	(13.2)	—	(4.3)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	6名
6	上野2年	7.5	5.7	3.6	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	6名
7	上野2年	34.2	15.3	6.7	70	ロケット学	ロケット学	山口大	6名
8	上野2年	20.0	—	(7.9)	120	ロケット学	ロケット学	山口大	6名
9	上野2年	(17.7)	7.2	27.0	—	ロケット学	ロケット学	山口大	6名
10	上野2年	(20.0)	—	(8.5)	—	ロケット学	ロケット学	山口大	6名
11	上野2年	(14.2)	(11.8)	(6.1)	1年一色色電	ロケット学・電磁気学	ロケット学・電磁気学	山口大	1名
12	上野2年	(20.6)	—	(6.1)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	15名
13	上野2年	—	(6.8)	(1.3)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
14	上野2年	(14.2)	—	(2.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
15	上野2年	—	(6.0)	(2.1)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
16	上野2年	(18.6)	(9.1)	(3.6)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
17	上野2年	(16.2)	—	(4.2)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
18	上野2年	—	(6.2)	(3.3)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
19	上野2年	(13.8)	(7.7)	3.1	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
20	上野2年	(14.2)	7.0	4.1	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
21	上野2年	(14.3)	—	(5.2)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
22	上野2年	(15.0)	—	(10.1)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
23	上野2年	(14.3)	—	(5.2)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
24	上野2年	(14.3)	—	(5.2)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
25	上野2年	(14.3)	—	(7.2)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
26	上野2年	(13.2)	—	(4.2)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
27	上野2年	(14.4)	—	(4.2)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
28	上野2年	(16.4)	—	(3.1)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
29	上野2年	(11.3)	—	(5.1)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
30	上野2年	(11.3)	—	(5.1)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
31	上野2年	(11.3)	—	(5.1)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
32	上野2年	(11.3)	—	(5.1)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
33	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
34	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
35	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
36	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
37	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
38	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
39	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
40	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
41	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
42	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
43	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
44	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
45	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
46	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
47	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
48	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
49	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名
50	上野2年	(10.5)	—	(4.9)	ロケット学	ロケット学	ロケット学	山口大	17名



H1号住居址(南より)



H1号住居址カマド廻方(東より)



H1号住居址遺物出土状況



H1号住居址カマド(東より)



H1号住居址廻方(南より)



H 2号住居址 (南より)



H 2号住居址 (西より)



H 2号住居址カマド (南より)



H 2号住居址堀方 (東より)



H 2号住居址カマド堀方 (南より)



H3号住居址(南より)



H3号住居址(西より)



H3号住居址(南より)



H3号住居址カマド(東より)



H4号住居址(東より)



H4号住居址(北より)



H4号住居址堀方(北より)



H5号住居址(南より)



H5号住居址遺物出土状況(西より)



H5号住居址掘方(北より)



H5号住居址カマド(西より)



H7号住居址(南より)



H9号住居址(東より)



H7号住居址掘方(南より)



H9号住居址掘方(東より)



H 6号住居址(西より)



H 6号住居址カマド(南より)



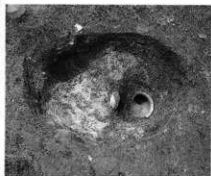
H 6号住居址照方(北東より)



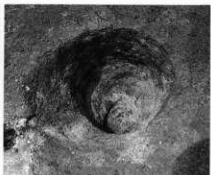
H 6号住居址カマド照方(南より)



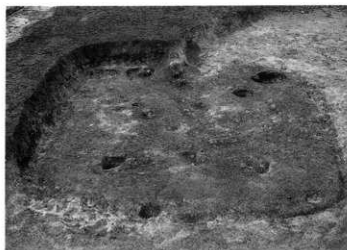
H 6号住居址照方(北より)



H 6号住居址P 3(北より)



H 6号住居址P 4(西より)



H 8号住居址 (南より)



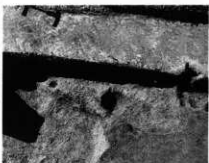
H 8号住居址カマド側方 (南より)



H 8号住居址堀方 (東より)



H 10号住居址 (北より)



H 10号住居址堀方 (北より)



H 11号住居址 (南より)



H 11号住居址堀方 (南より)



H12号住居址 (南より)



H12号住居址 (西より)



H12号住居址奥方(西より)



H13号住居址 (西より)



H13号住居址カマド袖石と支脚 (東より)



H13号住居址カマド (南より)



H13号住居址カマド奥方 (西より)



H13号住居址奥方 (南より)



H14号住居址 (北より)



H15号住居址 (東より)



H15号住居址D1遺物出土状況 (北より)



H15号住居址 (南より)



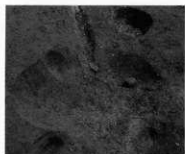
H15号住居址P3紡錘車 (南より)



H15号住居址カマド (南より)



H15号住居址カマド (東より)



H15号住居址カマド堀方 (西より)



H15号住居址D1 (北より)



H15号住居址堀方 (南より)



H17号住居址(東より)



H17号住居址堀方(東より)



H18号住居址(北より)



H18号住居址カマド(南より)



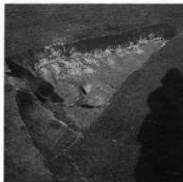
H18号住居址堀方(北より)



H18号住居址出土遺物(要)



H17・H18号住居址(東より)



H17・H18号住居址堀方(東より)



H18号住居址カマド(南より)



H16号住居址 (南より)



H16号住居址 (東より)



H16号住居址堀方 (東より)



H19号住居址堀方 (北より)



H20号住居址 (東より)



H20号住居址カマド (南より)



H20号住居址堀方 (南より)



H20号住居址カマド堀方 (東より)



H21号住居址 (南より)



H21号住居址 (東より)



H21号住居址カマド (東より)



H21号住居址カマド脇方 (東より)



H21号住居址脇方 (東より)



T a 1号竪穴状遺構 (南より)



T a 1号竪穴状遺構 (南東より)



T a 1・2号竪穴状遺構 (南東より)



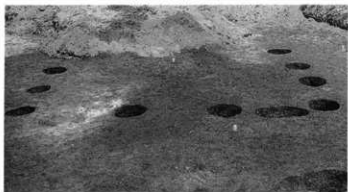
T a 2号竪穴状遺構 (北より)



F1号掘立柱建物址（東より）



F9・F1号掘立柱建物址（西より）



F9号掘立柱建物址（南より）



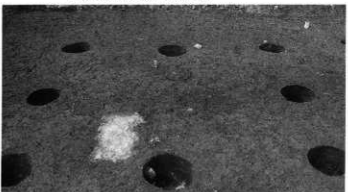
F2号掘立柱建物址（西より）



F3号掘立柱建物址（南より）



F5号掘立柱建物址（南より）



F4号掘立柱建物址（南より）



F4・F5号掘立柱建物址（東より）



F 6号掘立柱建物址 (北より)



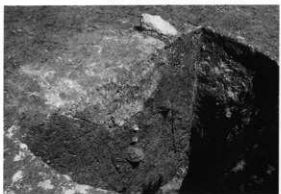
F 8号掘立柱建物址 (南西より)



F 9号掘立柱建物址 (南より)



D 2号土坑セクション (南東より)



D 1号土坑セクション (南より)



D 2号土坑 (南より)



D 1号土坑 (西より)



D 2号土坑 (南より)



D3号土坑石出土状況(南より)



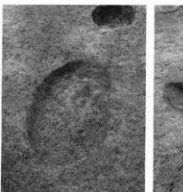
D3号土坑遺物出土状況(南より)



D3号土坑(南より)



D4号土坑セクション(西より)



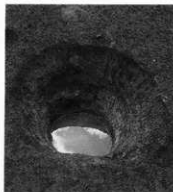
D4号土坑(南より)



D5号土坑セクション(南より)



D6号土坑セクション(南より)



D6号土坑(東より)



D5号土坑(北より)



D7号土坑セクション(北より)



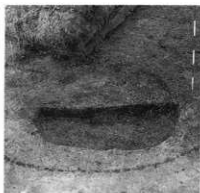
D7号土坑(北より)



D8号土坑セクション(南より)



D8号土坑(北より)



D9号土坑セクション(南より)



D9号土坑(東より)



D10号土坑セクション(南より)



D10号土坑(南より)



D11号土坑(東より)



D12号土坑セクション(南より)



D12号土坑(西より)



集石1(西より)



SM1号周溝址(南より)



SM1・2号周溝址遠景(南西より)



SM1号周溝址(北より)



SM2号周溝址(南より)



SM2号周溝址北セクション(西より)



SM3号周溝址(南より)



SM3号周溝址がH13を切る。(東より)



SM3号周溝址遺物出土状況(東より)



SM4号周溝址(北より)



SM4号周溝址セクション(西より)



SM4号周溝址(南西より)



SM4号周溝址壺(東より)



SM4号周溝址遺物出土状況(東より)



SM4号周溝址(北より)



INPⅧM6号溝址(西より)



INPⅧM6号溝址(東より)



INPⅧM1号溝址(北より)



INPⅧM3号溝址(南より)



INPⅧM7号溝址(南より)



M1号溝址(北より)



M2・M3号溝址(南西より)



M5号溝址(西より)



M4号溝址最西端(西より)



M4号溝址東側(西より)



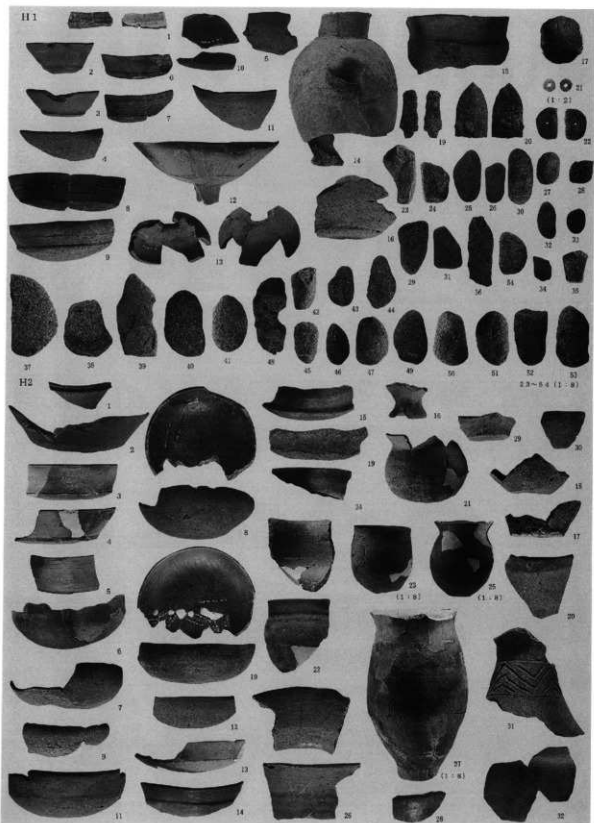
M7号溝址(東より)

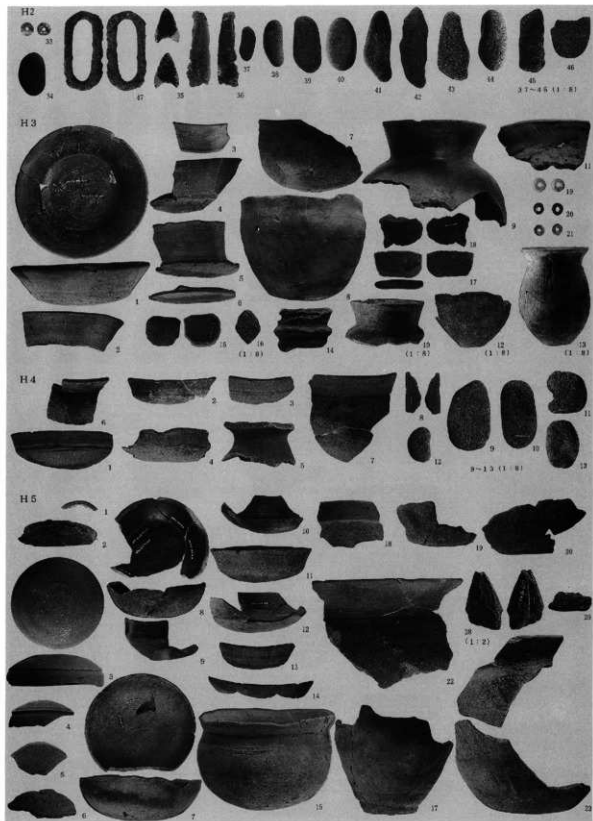


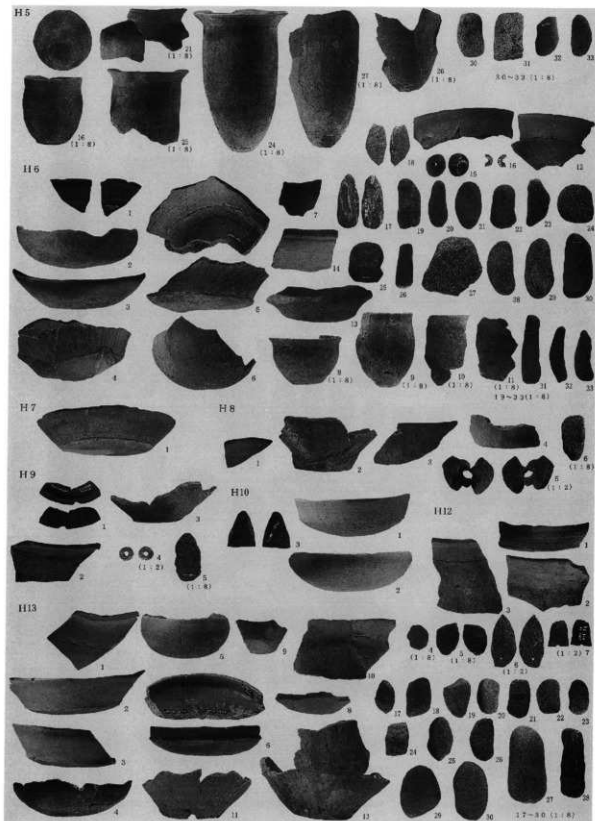
M6号溝址(西より)

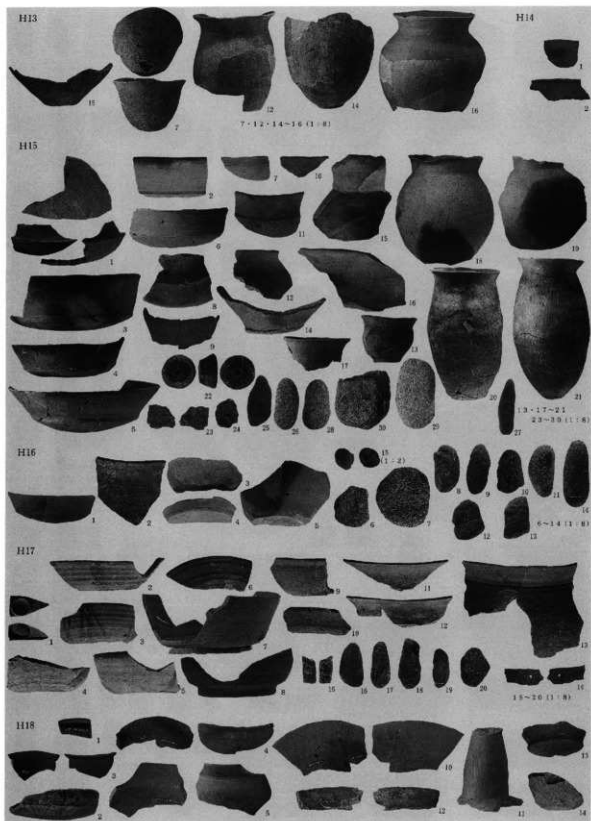


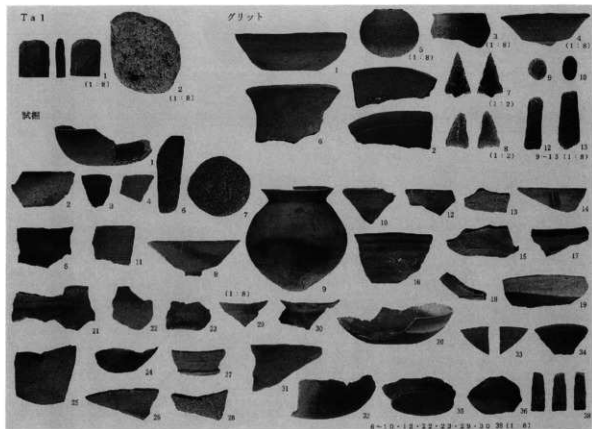
M6号溝址(東より)











佐久市埋蔵文化財調査報告書 第113集
 一本柳遺跡群西一本柳遺跡区発掘調査報告書
 2004年1月
 編集・発行 佐久市教育委員会
 〒385-8501 長野県佐久市大字中込3056
 文化財課
 〒385-0006 長野県佐久市大字志賀5953
 TEL 0267-68-7321
 印刷所 中信社

佐久市埋蔵文化財調査報告書

- | | | | |
|------|---|-------|------------------------------|
| 第1集 | 「金井城跡」 | 第56集 | 「聖原遺跡Ⅹ」 |
| 第2集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1990」 | 第57集 | 「高師町遺跡Ⅱ」 |
| 第3集 | 「石附竈址群Ⅲ」 | 第58集 | 「ド穴虫遺跡Ⅰ」 |
| 第4集 | 「大ふけ」 | 第59集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1996」 |
| 第5集 | 「立科F遺跡」 | 第60集 | 「曾根城遺跡Ⅱ」 |
| 第6集 | 「上曾根遺跡」 | 第61集 | 「刺旭遺跡」 |
| 第7集 | 「三貫畑遺跡」 | 第62集 | 「野馬久保遺跡Ⅱ」 |
| 第8集 | 「瀧の下遺跡」 | 第63集 | 「西大久保遺跡Ⅲ」 |
| 第9集 | 「国道141号線関係遺跡」 | 第64集 | 「梨の木遺跡Ⅳ」 |
| 第10集 | 「聖原遺跡Ⅱ」 | 第65集 | 「中宿遺跡」 |
| 第11集 | 「赤塚垣外遺跡」 | 第66集 | 「中西ノ久保遺跡Ⅱ・中田遺跡・寺畑遺跡Ⅱ」 |
| 第12集 | 「若宮遺跡Ⅱ」 | 第67集 | 「供養塚遺跡」 |
| 第13集 | 「上高山遺跡Ⅱ」 | 第68集 | 「前庭部遺跡」 |
| 第14集 | 「栗毛坂遺跡」 | 第69集 | 「高山遺跡Ⅰ・Ⅱ」 |
| 第15集 | 「野馬久保遺跡」 | 第70集 | 「観音堂遺跡」 |
| 第16集 | 「石井城跡」 | 第71集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1997」 |
| 第17集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1991」（1月～3月） | 第72集 | 「市道遺跡Ⅱ」 |
| 第18集 | 「西曾根遺跡」 | 第73集 | 「西一本柳遺跡Ⅲ・Ⅳ」 |
| 第19集 | 「上芝宮遺跡」 | 第74集 | 「五里田遺跡」 |
| 第20集 | 「ド畑端遺跡Ⅲ」 | 第75集 | 「八風山・五斗代」 |
| 第21集 | 「金井城跡Ⅲ」 | 第76集 | 「南近津」 |
| 第22集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1991」 | 第77集 | 「番塚前遺跡」 |
| 第23集 | 「南上中原・南下中原遺跡」 | 第78集 | 「蛇塚遺跡・蛇塚古墳」 |
| 第24集 | 「上柳端遺跡」 | 第79集 | 「四ツ塚遺跡Ⅰ」 |
| 第25集 | 「上久保田Ⅳ」 | 第80集 | 「四ツ塚遺跡Ⅱ」 |
| 第26集 | 「産塚古墳群・産塚Ⅱ」 | 第81集 | 「薬師寺遺跡」 |
| 第27集 | 「上久保田Ⅲ」 | 第82集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1998」 |
| 第28集 | 「曾根新城Ⅴ」 | 第83集 | 「ド型端遺跡Ⅳ」 |
| 第29集 | 「筒村遺跡B・山法師遺跡B」 | 第84集 | 「袴名平遺跡」 |
| 第30集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1992」 | 第85集 | 「柳堂遺跡」 |
| 第31集 | 「山法師遺跡A・筒村遺跡A」 | 第86集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1999」 |
| 第32集 | 「東ノ割」 | 第87集 | 「宮添遺跡」 |
| 第33集 | 「聖原遺跡Ⅵ・下曾根遺跡Ⅰ・前庭部遺跡Ⅱ」 | 第88集 | 「下曾根遺跡」 |
| 第34集 | 「西一本柳遺跡Ⅰ」 | 第89集 | 「川原端遺跡」 |
| 第35集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1993」 | 第90集 | 「梨の木遺跡Ⅲ」 |
| 第36集 | 「蛇塚B遺跡Ⅲ」 | 第91集 | 「西一本柳遺跡・中長塚Ⅰ・Ⅱ・松の木遺跡Ⅰ・Ⅱ」 |
| 第37集 | 「西一本柳遺跡Ⅱ・中西ノ久保遺跡Ⅰ」 | 第92集 | 「辻の前遺跡Ⅱ・中田遺跡Ⅱ」 |
| 第38集 | 「南下中原遺跡Ⅱ」 | 第93集 | 「入高山遺跡」 |
| 第39集 | 「中屋敷遺跡」 | 第94集 | 「聖石遺跡」 |
| 第40集 | 「寺畑遺跡」 | 第95集 | 「市内遺跡発掘調査報告書2000」 |
| 第41集 | 「曾根新城遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ
上久保田向遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ
西曾根遺跡Ⅱ・Ⅲ」 | 第96集 | 「上木戸遺跡」 |
| 第42集 | 「寄山」 | 第97集 | 「久福添遺跡」 |
| 第43集 | 「権現平遺跡・池端遺跡」 | 第98集 | 「深堀Ⅱ・Ⅲ・Ⅴ」 |
| 第44集 | 「寺添遺跡」 | 第99集 | 「中道遺跡」 |
| 第45集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1994」 | 第100集 | 「野沢館跡Ⅲ」 |
| 第46集 | 「濁り遺跡」 | 第101集 | 「深堀遺跡Ⅳ」 |
| 第47集 | 「上芝宮遺跡Ⅴ」 | 第102集 | 「円正坊遺跡Ⅳ」 |
| 第48集 | 「池端城跡」 | 第103集 | 「聖原 一第1分冊一」 |
| 第49集 | 「根々井芝宮遺跡」 | 第104集 | 「聖石遺跡Ⅱ」 |
| 第50集 | 「藤塚遺跡Ⅲ」 | 第105集 | 「曾根城遺跡Ⅲ」 |
| 第51集 | 「寺中遺跡・中屋敷遺跡Ⅱ」 | 第106集 | 「桶村遺跡Ⅱ」 |
| 第52集 | 「坪の内遺跡」 | 第107集 | 「聖原 一第2分冊一」 |
| 第53集 | 「円正坊遺跡Ⅱ」 | 第108集 | 「市内遺跡発掘調査報告書2001」 |
| 第54集 | 「市内遺跡発掘調査報告書1995」 | 第109集 | 「西一本柳Ⅱ」 |
| 第55集 | 「番塚前遺跡Ⅰ・Ⅱ」 | 第110集 | 「佐久原周辺土地区画整理事業 埋蔵文化財発掘調査報告書」 |
| | | 第111集 | 「上の城遺跡」 |
| | | 第112集 | 「西赤坂遺跡」 |